

わが家の避難方針、緊急連絡先、災害用伝言ダイヤル、伝言板

わが家の避難方針

災害時に備え、下記に必要事項を記入し、コピーして家族で共有しましょう。

風水害	
台風が接近したり、大雨の予報があれば、テレビ・ラジオ・インターネット等で情報収集をします。	
風水害に関する情報を収集し、危険を感じたり、避難情報を入手したらわが家は、 ☐ 自宅に待機し、状況に応じて垂直避難します。 (※むやみに外出せず、情報収集に努める)	
☐	へ水平避難します。 (指定避難所等)
水平避難の途中で危険を感じたら、 へ緊急的に垂直避難します。	
家が被災し、生活が困難な場合は、 へ避難します。 (指定避難所等)	

わが家の緊急連絡先

名 前	緊急連絡先	名 前	緊急連絡先

災害用伝言ダイヤル(171) 災害時にNTTから提供される「声の伝言板」です。

伝言の録音

伝言の再生

171→1→

ガイダンス(説明)がながれます。

被災者は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市外局番からブッシュ。

171→2→

伝言を入れる(聞く)

30秒以内

災害用伝言ダイヤル(171) 体験利用提供日

- 毎月1日、15日 0:00~24:00
- 正月三が日(1月1日 0:00~1月3日 24:00)
- 防災週間(8月30日 9:00~9月5日 17:00)
- 防災とボランティア週間(1月15日 9:00~1月21日 17:00)

災害用伝言板(web171)

インターネットでも登録・確認できます。
<https://www.web171.jp>
にアクセスしてください。

災害用伝言板(web171) 検索

笠松町役場

〒501-6181
岐阜県羽島郡笠松町司町1番地
TEL 058-388-1111(代表)
洪水ハザードマップに関すること 建設課
災害に関すること 総務課



保存版
2023改訂版

ハザードマップ

「今日からすぐにできること」

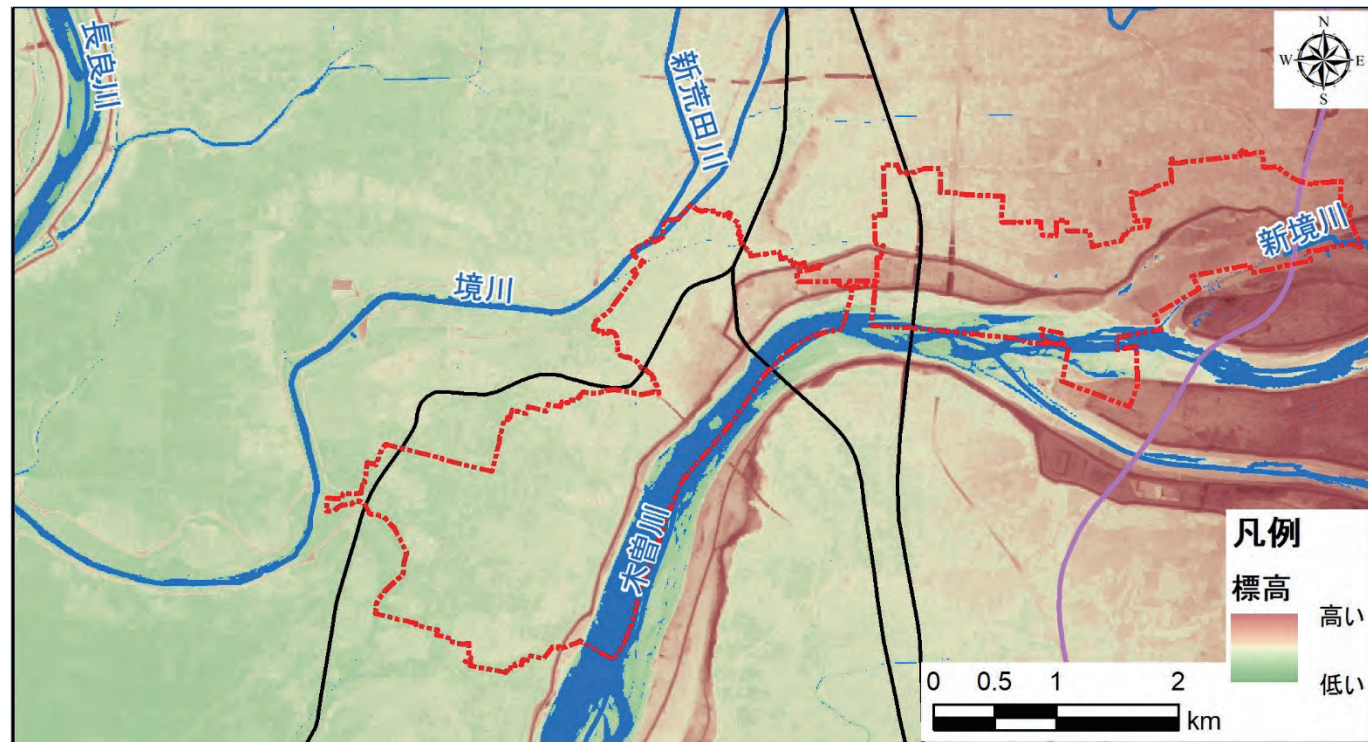
笠松町

※掲載の情報は令和5年10月時点のものです。

はじめに

近年、想定を超える大雨により浸水被害が多発していることを踏まえ、平成 27 年に水防法が改正され、従来の河川整備において基本となる降雨によって浸水することが想定される区域「計画規模」と、想定し得る最大規模の降雨によって浸水することが想定される区域「想定最大規模」の 2 種類が公開されました。

この洪水ハザードマップは、笠松町に影響のある河川別に 2 種類の洪水浸水想定区域を示したマップです。ハザードマップを活用し、避難所及び避難路などを確認し、万が一の災害時に住民の皆様が安全かつ速やかに避難できるようご活用ください。



目次

1. 災害を知る

町で想定される水害	P 2
大雨時にとるべき行動	P 3
警戒レベルとタイムライン	P 5

2. 洪水ハザードマップ

笠松地区	P 7
松枝地区	P15
下羽栗地区	P23

洪水ハザードマップは、木曽川、長良川、境川・新荒田川、新境川の順番で、計画規模、想定最大規模のマップを対比できるよう作成しています。

3. 災害に備える

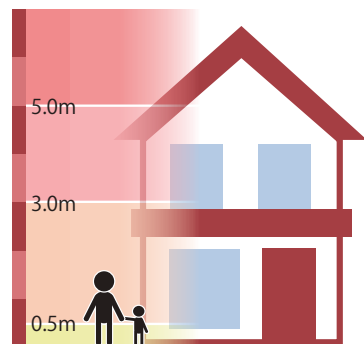
わが家の避難マップを作ろう	P35
大雨時の備え	P36
非常持出品、備蓄品	P37
地域で防災に取り組みましょう	P38

想定最大規模の浸水深の想定と目安

(浸水深)

- 10m ～ 20m
- 5m ～ 10m
- 3m ～ 5m
- 0.5m ～ 3m
- ～ 0.5m
- 家屋倒壊危険ゾーン

(浸水深の目安)



早期立退き避難区域

浸水深が 3m 以上、又は家屋倒壊危険ゾーンに自宅がある場合は、早期立退き避難が必要な区域です。洪水ハザードマップで確認し、あらかじめ避難先を決めておきましょう。

町で想定される水害

大雨をもたらす現象

積乱雲の発達

「大気の状態が不安定」な時(上空に冷たい空気、地上に温かい空気の層がある時)に発生します。

「積乱雲が近づくサイン」

まもなく、激しい雨と雷がやってきます。河川や低い場所からすぐに離れましょう。



真っ黒い雲が近づいてくる



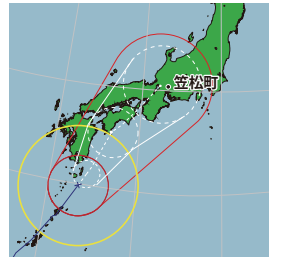
雷の音が聞こえてくる



急に冷たい風が吹いてくる

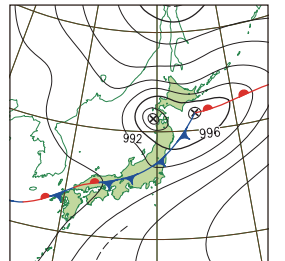
台風の接近

最も大雨を降らせるコースは、紀伊半島から東海地方へ北東進するものです。



前線の停滞

日本付近では 6 月頃に梅雨前線、9 月頃に秋雨前線が停滞します。

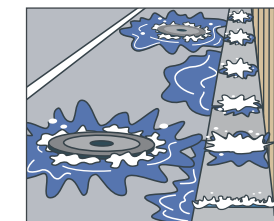


大雨によって発生する災害

水路や下水道などがあふれて起こる

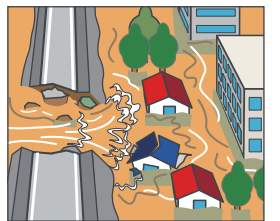
内水はん濫

大雨により、河川の水位が上昇することで、下水道や水路からの排水ができなくなり、水があふれ出す現象を「内水はん濫」と言います。



河川がはん濫する 外水はん濫

大雨によって河川を流れる水が大幅に増え、堤防から水があふれたり、堤防が決壊することにより水が流れ出す現象を「外水はん濫」と言います。



想定される被害

道路の冠水



エンジンが停止したり、ドアが開かないなど、車内から出られないことがあります。

床下浸水・床上浸水



流れ込んでくる水は泥水であり、水が引いた後も汚泥が堆積するため、片付けが大変です。

家屋の倒壊



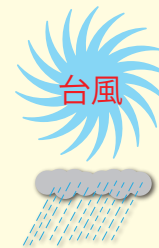
河川沿いでは、家屋が倒壊し、命の危険性もあります。

大雨時に取るべき行動

大雨時には、自ら情報収集し、迅速に避難を判断しましょう。

情報収集

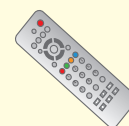
気象情報	  	雨量情報を参考に気象台が発表します。
避難情報	    	気象情報、洪水予報などを参考に町が発令します。
河川水位情報	  	水位観測所ごとに災害発生の危険度に応じた基準水位が設定されています。



地デジ・データ放送による防災情報

地デジ放送のデータ放送で地域ごとの防災情報を配信しています。
(現在は岐阜放送(ぎふチャン8ch)とNHK岐阜放送局で見ることができます)

地デジ対応テレビのリモコンの「 ボタン」を押し、防災情報の項目を選択すると、ほぼリアルタイムの防災情報を見ることができます。



防災行政無線

町内各所に設置している防災行政無線のスピーカーから、災害、防災情報を放送します。

防災行政無線で放送した内容を電話で確認することができます。(過去24時間分)

 **058-388-4930**
※電話通料は自己負担

メール

QRコードを読み取り、「空メール」を送信します。

あんしんかさまつメール

町が町民の皆さんに防災情報並びに防犯情報などをお知らせするために配信するメールです。



・QRコードを読み取れない場合
・パソコンで登録する場合
bousai.kasamatsu-town@raidens3.ktaiwork.jp
に「空メール」を送信します。

ぎふ川と道のアラームメール

ご希望地域の大雨、洪水、道路規制情報をすぐにあなたの携帯電話へ自動送信します。



・QRコードを読み取れない場合
・パソコンで登録する場合
t-gifu@sg-m.jp
に「空メール」を送信します。

- ① 配信申込みからメールアドレスを登録、仮受付されます。
- ② 仮受付後、確認メールが届きますので、以降、案内に従い登録してください。

緊急速報メール

町内にいる方々の携帯電話に緊急情報を一斉配信します。機種によって、事前に受信設定が必要な場合があります。

インターネット

笠松町ホームページ

防災・防犯情報をホームページに掲載しています。

<http://www.town.kasamatsu.gifu.jp/>

岐阜県総合防災ポータル

県内の気象警報・注意報、竜巻注意情報、洪水予報、台風情報が確認できます。

<https://gifu-bousai.my.salesforce-sites.com>

川の防災情報

雨量情報や河川の水位情報などを確認できます。

国交省 <https://www.river.go.jp>

岐阜県 <http://www.kasen.pref.gifu.lg.jp>

気象庁

気象庁では、「大雨警報(浸水害)の危険度分布」、「洪水警報の危険度分布」が確認できます。詳しくはホームページをご確認ください。

<https://www.jma.go.jp>

SNS

笠松町公式LINE(ライン)

イベントなどの行政情報のほか、台風接近時などに避難情報を発信します。

避難行動

避難行動には、指定された避難所、親戚・友人宅や近隣の安全な場所などへ避難する「**立退き避難(水平避難)**」と自宅の2階以上など、より高い場所へ退避する「**屋内安全確保(垂直避難)**」があります。

状況に応じて避難先を検討

立退き避難(水平避難)



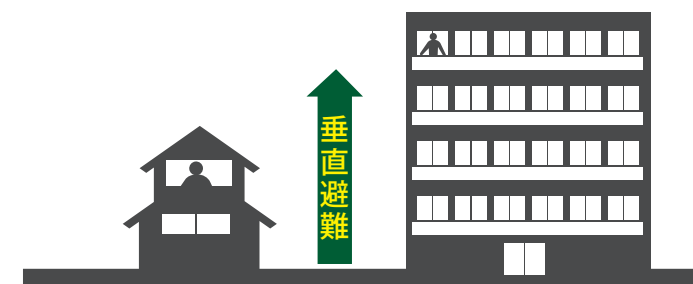
浸水想定区域外の親戚・友人宅など



指定された避難所や、浸水想定区域内でも高い建物のある親戚・友人宅など

河川の近くや浸水深が大きくなる地域、家屋流失のおそれがある区域など、そこにとどまることが危険な場合などは、指定された避難所、親戚・友人宅や近隣の安全な場所などへ立退き避難をしましょう。立退き避難は災害が発生する前に行うことが原則です。

屋内安全確保(垂直避難)



夜間や急激な降雨により、避難所までの経路にある危険箇所が分かりにくい場合や、浸水などにより歩くことが困難な場合など、屋外に出ることがかえって危険なときは、自宅の2階以上や近隣のより高い建物へ避難するなど最大限命を守る行動をとりましょう。

警戒レベルとタイムライン

平成30年7月に発生した西日本豪雨を教訓に、災害発生の危険度と避難行動を促す情報タイムラインとは、いざというときにあわてることがないように、避難に備えた行動を一災害に備え、警戒レベルと各段階でとるべき行動を家族で話し合い、わが家のタイムラ

を「5段階の警戒レベル」でお知らせすることになりました。人ひとりがあらかじめ決めておくものです。インを作成しましょう。

警戒レベル4までに必ず避難!!

警戒レベル		警戒レベル 1	警戒レベル 2	警戒レベル 3	警戒レベル 4	警戒レベル 5
気象状況		大雨の数日～約 1 日前	大雨の半日～数時間前	大雨の数時間～2 時間程度前		数十年に一度の大雨
避難情報				高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保
水位情報			氾濫注意情報	氾濫警戒情報	氾濫危険情報	氾濫発生情報
防災気象情報	注意報 警報等	早期注意情報 (警報級の可能性)	大雨注意報 洪水注意報	大雨警報 洪水警報	(土砂災害警戒情報)	大雨特別警報
	危険度分布 (キキクル)		注 意	警 戒	危 険	災害切迫
住民が取るべき行動		●災害への心構えを高める	●自らの避難行動を確認 ハザードマップ等で、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認する。	●危険な場所から高齢者等は避難 高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	●危険な場所から全員避難 台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了させておく。	●命の危険 直ちに安全確保! すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。
マイタイムライン (記入欄)		(例) ・天気予報に注意する	(例) ・携帯電話の充電 ・避難生活に必要なものの準備	(例) ・夜間に大雨のおそれがある場合は、避難所へ避難する	(例) ・避難を完了	(例) ・避難が完了していない場合は、高い建物や安全な場所に避難する
※ご家族の状況に応じた行動を記入して下さい。						

この表はあくまでも目安です。雨の降り方などの状況によっては、表のような順番で情報が出るとは限りません。各種情報を積極的に収集し、自らの判断で避難をしましょう。

避難は「浸水が始まる前」「自主判断」「徒歩」が原則です。

大雨などの災害による危険がせまると、町から避難情報を発令し、住民の皆さんに避難を呼びかけます。ただし、身の危険を感じたら町からの呼びかけを待たずに避難しましょう。



●夜間の避難は、周りの状況が確認しにくく、非常に危険です。可能な限り暗くなる前に避難しておきましょう。

●お年寄りや子供、病気の方、体の不自由な方などは、早めの避難が必要です。避難に支援が必要な方に協力しましょう。

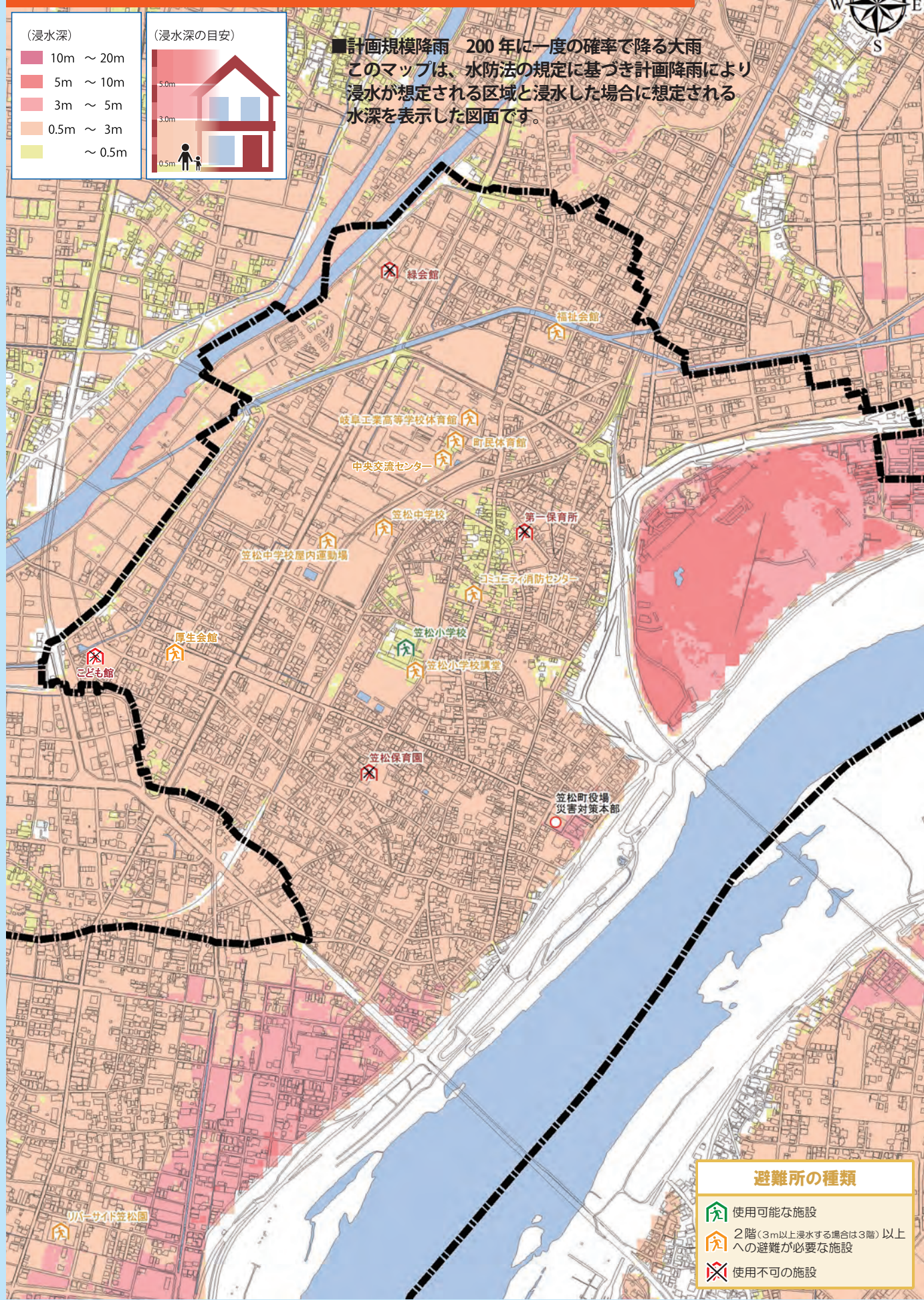
●避難は自主避難で！
●町や消防団から避難の呼びかけがあったら、速やかに避難してください。

●外出前に電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を締めて避難しましょう。

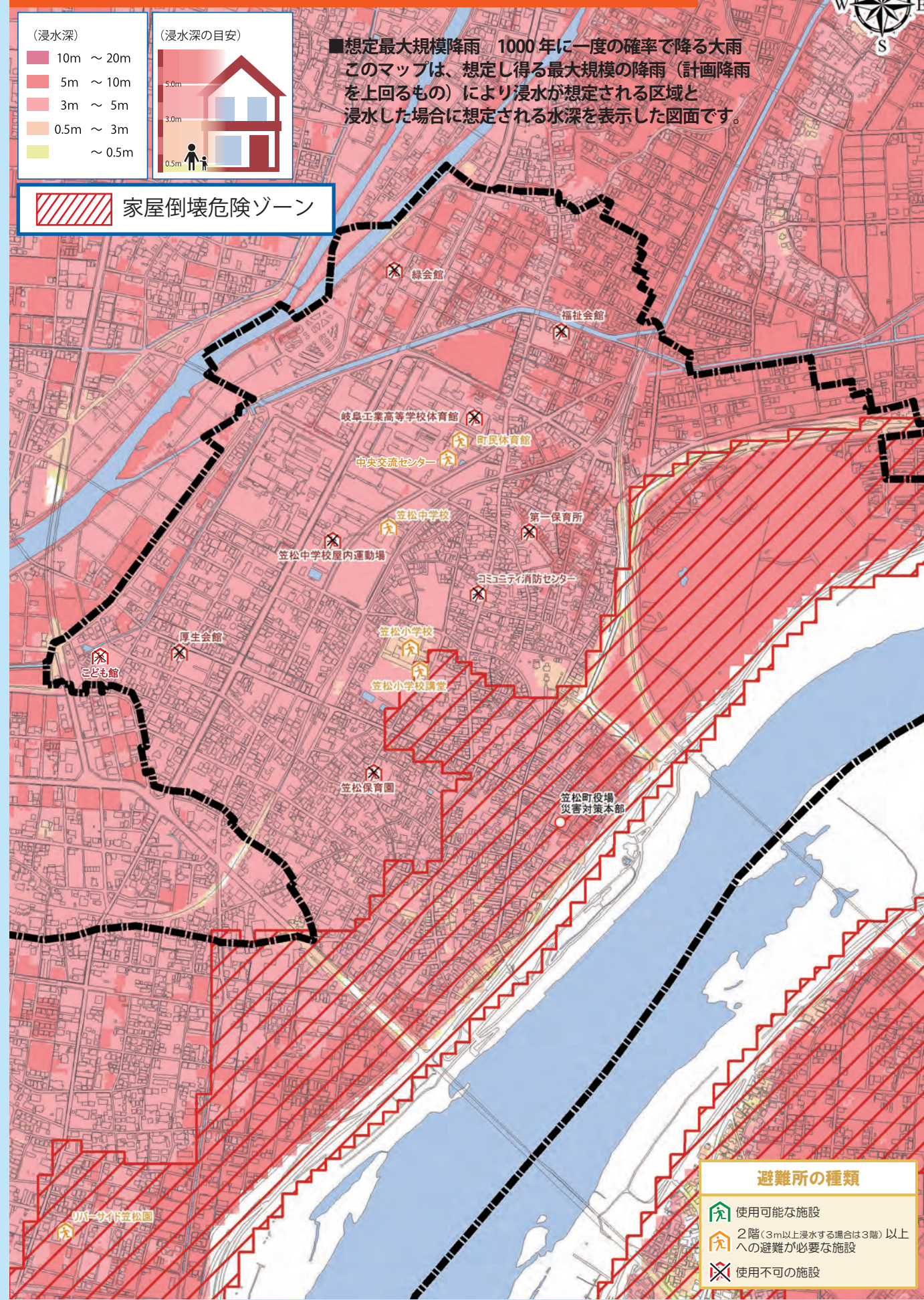
●避難するときは、動きやすい格好で。2人以上での避難を心がけましょう。

●指定避難所が近くないときは、近所の丈夫な建物の上の階へ一時的に避難しましょう。

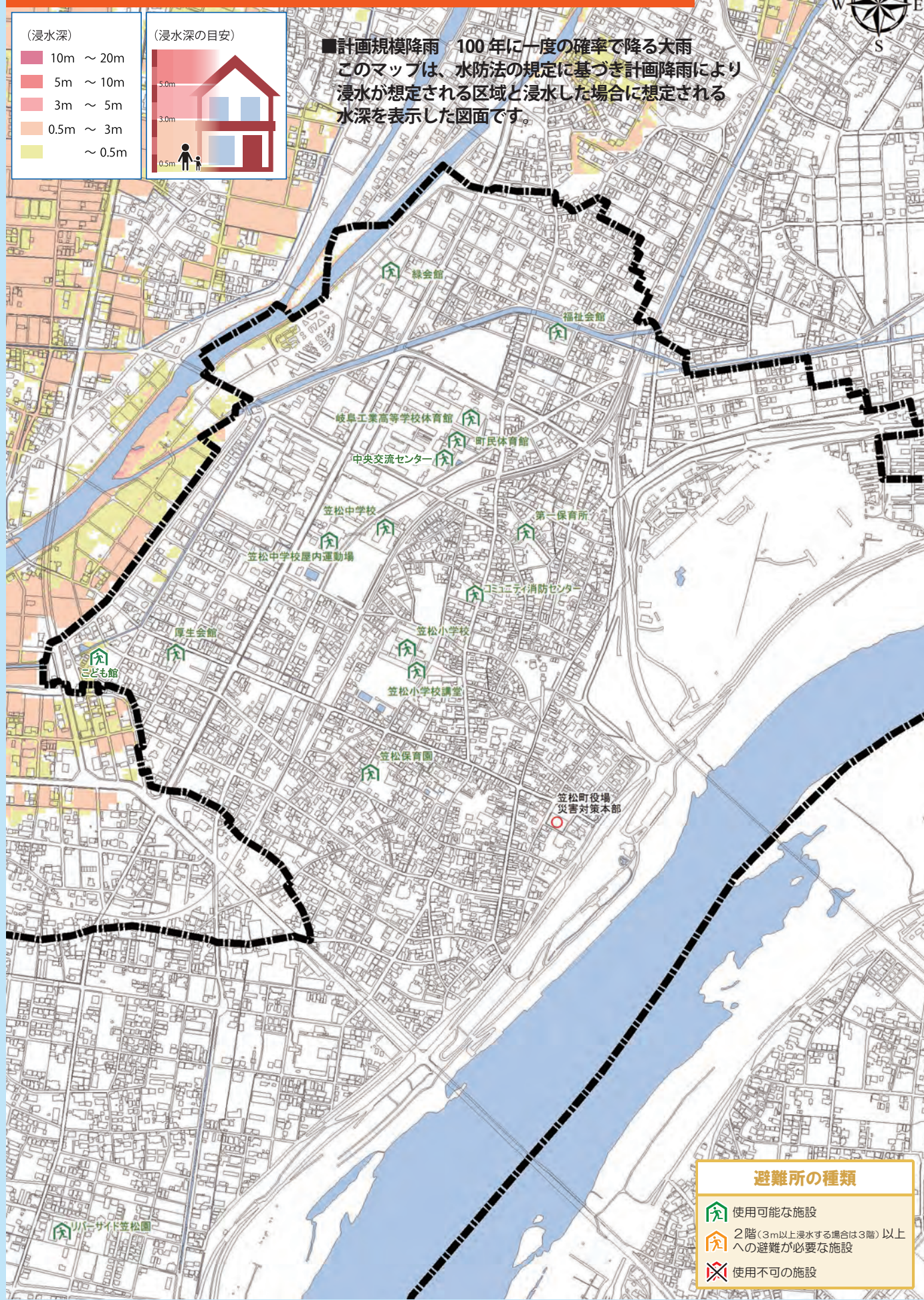
笠松地区 木曽川 計画規模



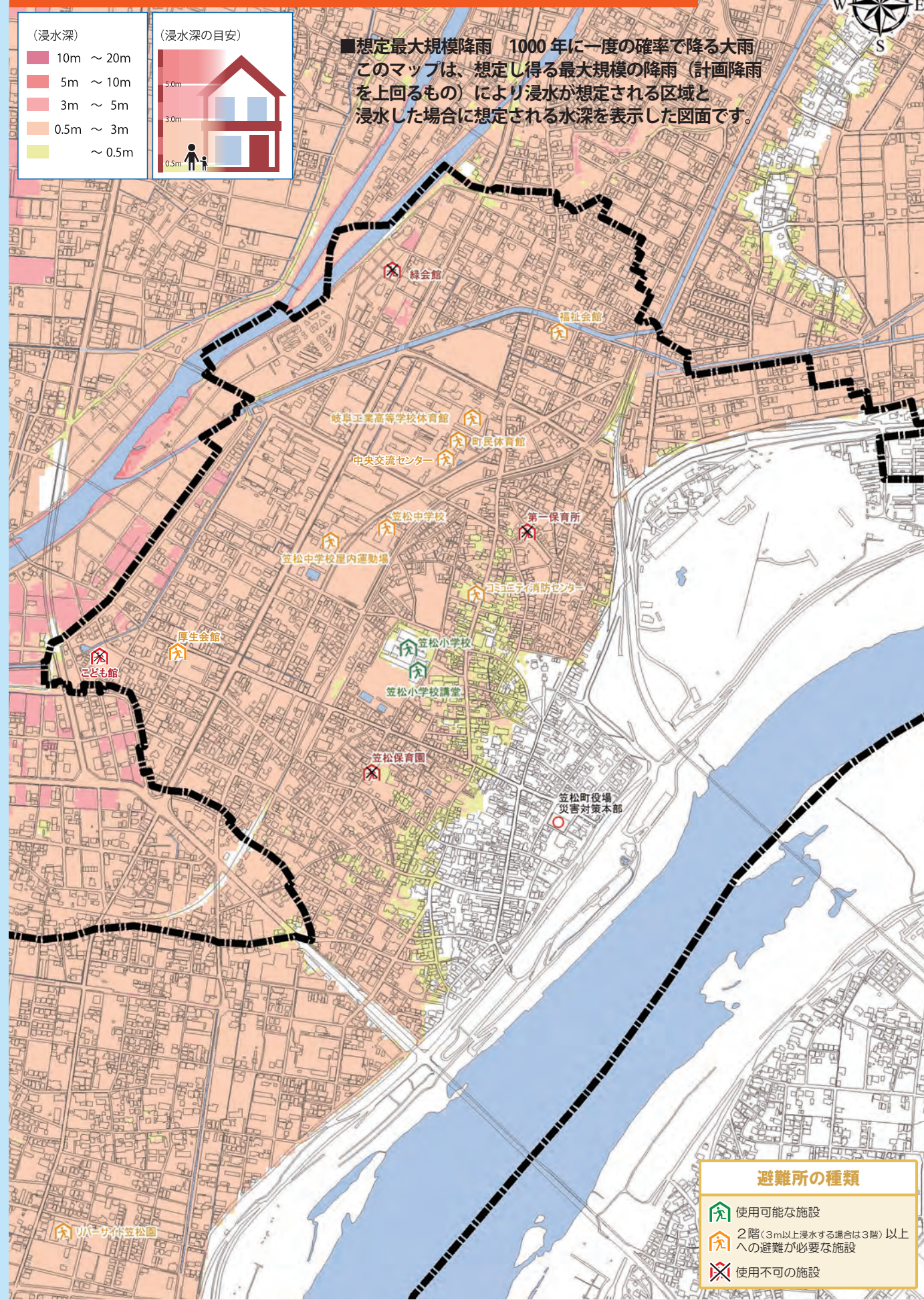
笠松地区 木曽川 想定最大規模



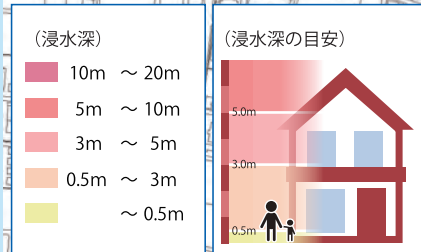
笠松地区 長良川 計画規模



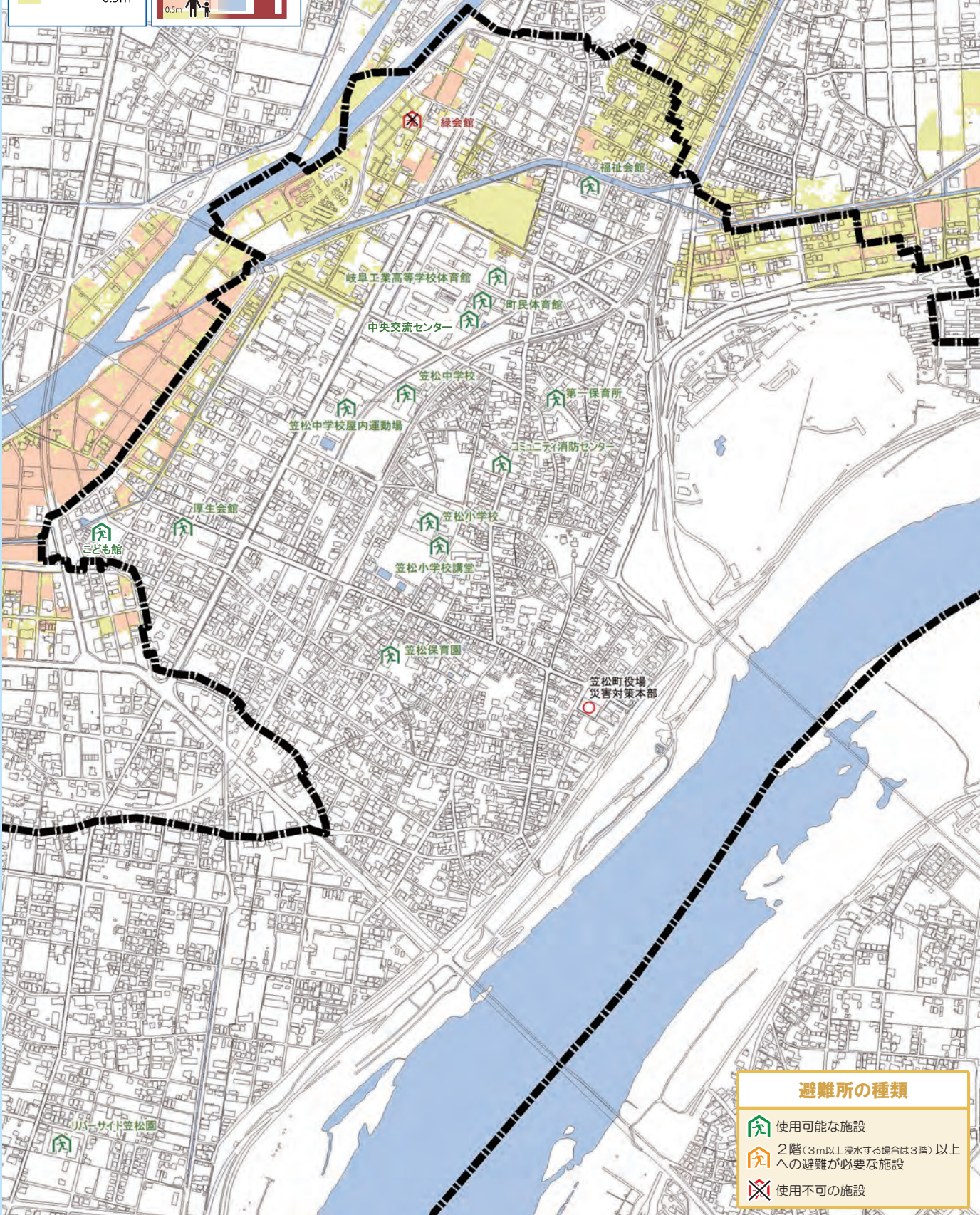
笠松地区 長良川 想定最大規模



笠松地区 境川・新荒田川 計画規模

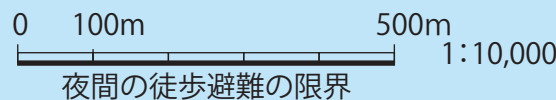


■計画規模降雨 50年に一度の確率で降る大雨
このマップは、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域と浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

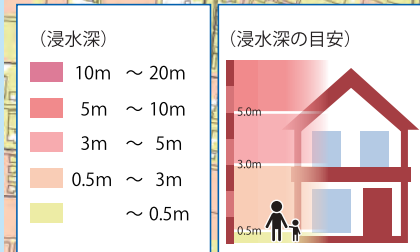


- 避難所の種類
- 使用可能な施設
 - 2階(3m以上浸水する場合は3階)以上の避難が必要な施設
 - 使用不可の施設

測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R2JHs 98



笠松地区 境川・新荒田川 想定最大規模



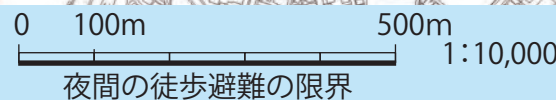
■想定最大規模降雨 1000年に一度の確率で降る大雨
このマップは、想定し得る最大規模の降雨(計画降雨を上回るもの)により浸水が想定される区域と浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。



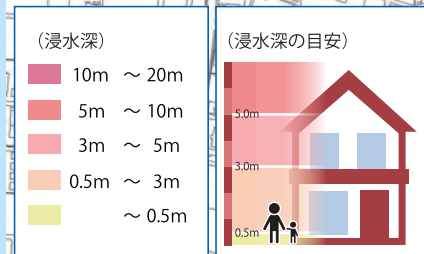
- 避難所の種類
- 使用可能な施設
 - 2階(3m以上浸水する場合は3階)以上の避難が必要な施設
 - 使用不可の施設

家屋倒壊危険ゾーン

測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R2JHs 98

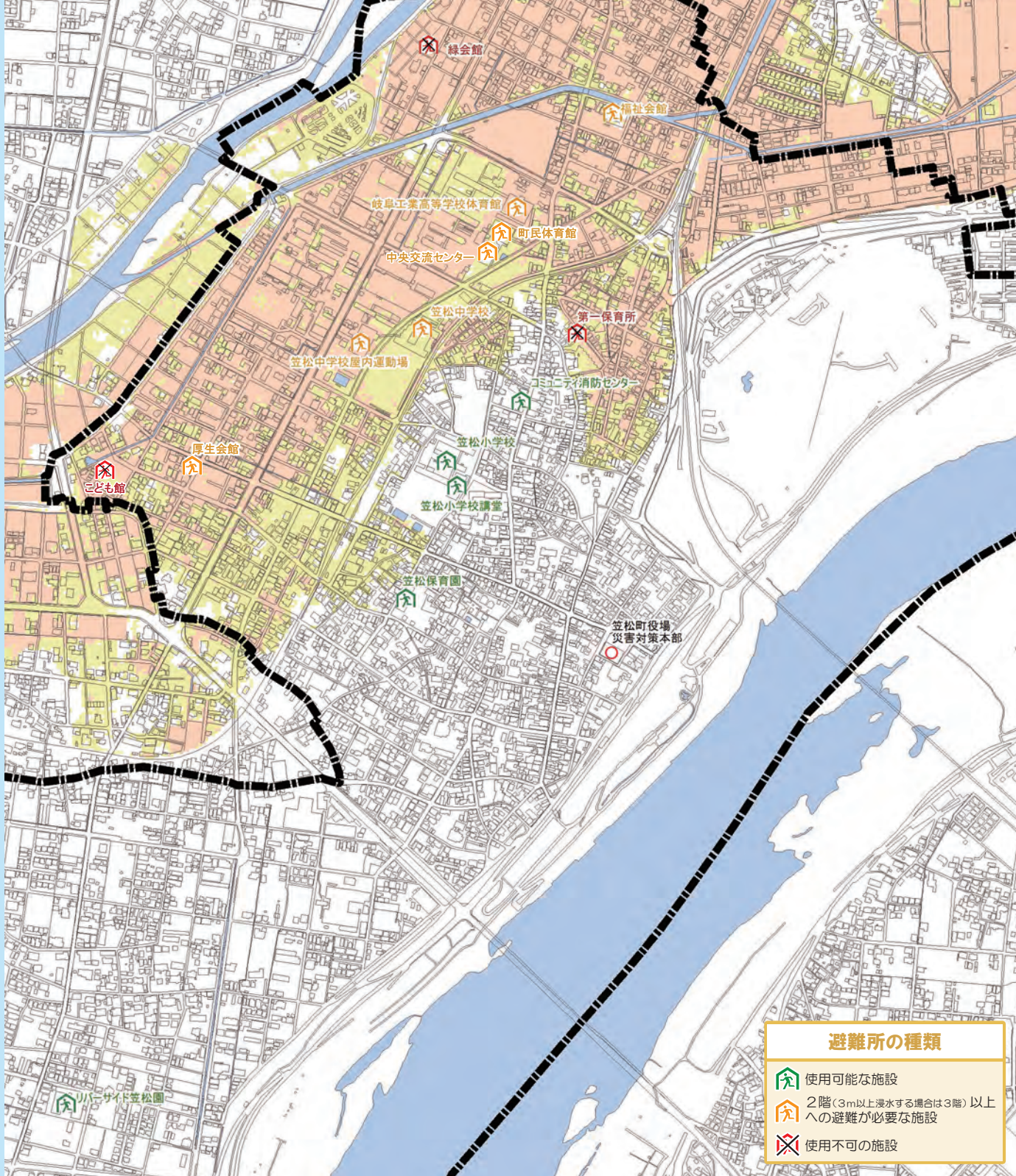


笠松地区 新境川 想定最大規模



新境川の計画規模降雨による浸水域は、笠松町地内には影響ありません。

■想定最大規模降雨 1000年に一度の確率で降る大雨
 このマップは、想定し得る最大規模の降雨（計画降雨を上回るもの）により浸水が想定される区域と浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。



測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R2JHs 98

0 100m 500m
 1:10,000
 夜間の徒歩避難の限界

笠松地区の避難所

笠松地区の避難所は次の表のとおりです。

洪水が起きる河川ごとに使用できる避難所が違いますので注意してください。

どの河川で洪水が発生するかによって想定される浸水の深さがことなるため、状況によっては使用できない避難所があります。町から発信される避難情報を確認し、開設している避難所や、町外の安全な場所に避難してください。

近隣の避難所の特徴をしっかりと確認しておきましょう。

施設名称	所在地	建物階層	計画規模（想定最大規模）			
			木曾川	長良川	境川・新荒田川	新境川
笠松小学校	下新町 87	3 階	○ (△)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
笠松小学校講堂	〃	2 階	△ (△)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
笠松中学校	弥生町 1	4 階	△ (△)	○ (△)	○ (△)	○ (△)
笠松中学校屋内運動場	弥生町 4	2 階	△ (×)	○ (△)	○ (△)	○ (△)
中央交流センター	常盤町 6	3 階	△ (△)	○ (△)	○ (△)	○ (△)
町民体育館	〃	2 階	△ (△)	○ (△)	○ (△)	○ (△)
福祉会館	東陽町 44-1	2 階	△ (×)	○ (△)	○ (△)	○ (△)
緑会館	緑町 71	1 階	× (×)	○ (×)	× (×)	○ (×)
コミュニティ消防センター	中新町 29	2 階	△ (×)	○ (△)	○ (○)	○ (○)
第一保育所	上新町 172	1 階	× (×)	○ (×)	○ (×)	○ (×)
厚生会館	瓢町 15	2 階	△ (×)	○ (△)	○ (△)	○ (△)
こども館	桜町 93	1 階	× (×)	○ (×)	○ (×)	○ (×)
岐阜工業高等学校体育館	常盤町 1700	2 階	△ (×)	○ (△)	○ (△)	○ (△)
笠松保育園	西宮町 44-2	2 階	× (×)	○ (×)	○ (×)	○ (○)

○：使用可能な施設 △：2 階（3m 以上浸水する場合は 3 階）以上の避難が必要な施設 ×：使用不可の施設

浸水しているときの屋外移動は危険

洪水は水の勢いが強い



洪水は水の勢いが強く、水深がヒザ程度までであると、大人でも歩くことが困難になります。

緊急避難として、丈夫な建物の高層階にとどまることも選択肢の一つです。

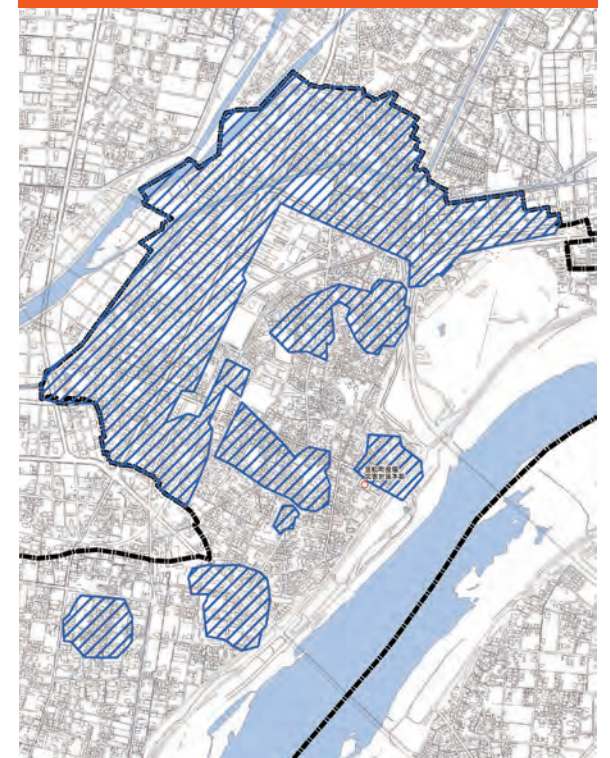
洪水時は足元が見えない



洪水の水はにごっており、水路と道路の境界や、ふたが開いているマンホールの穴は見えません。このような場合に屋外を移動することは大変危険ですので避けましょう。

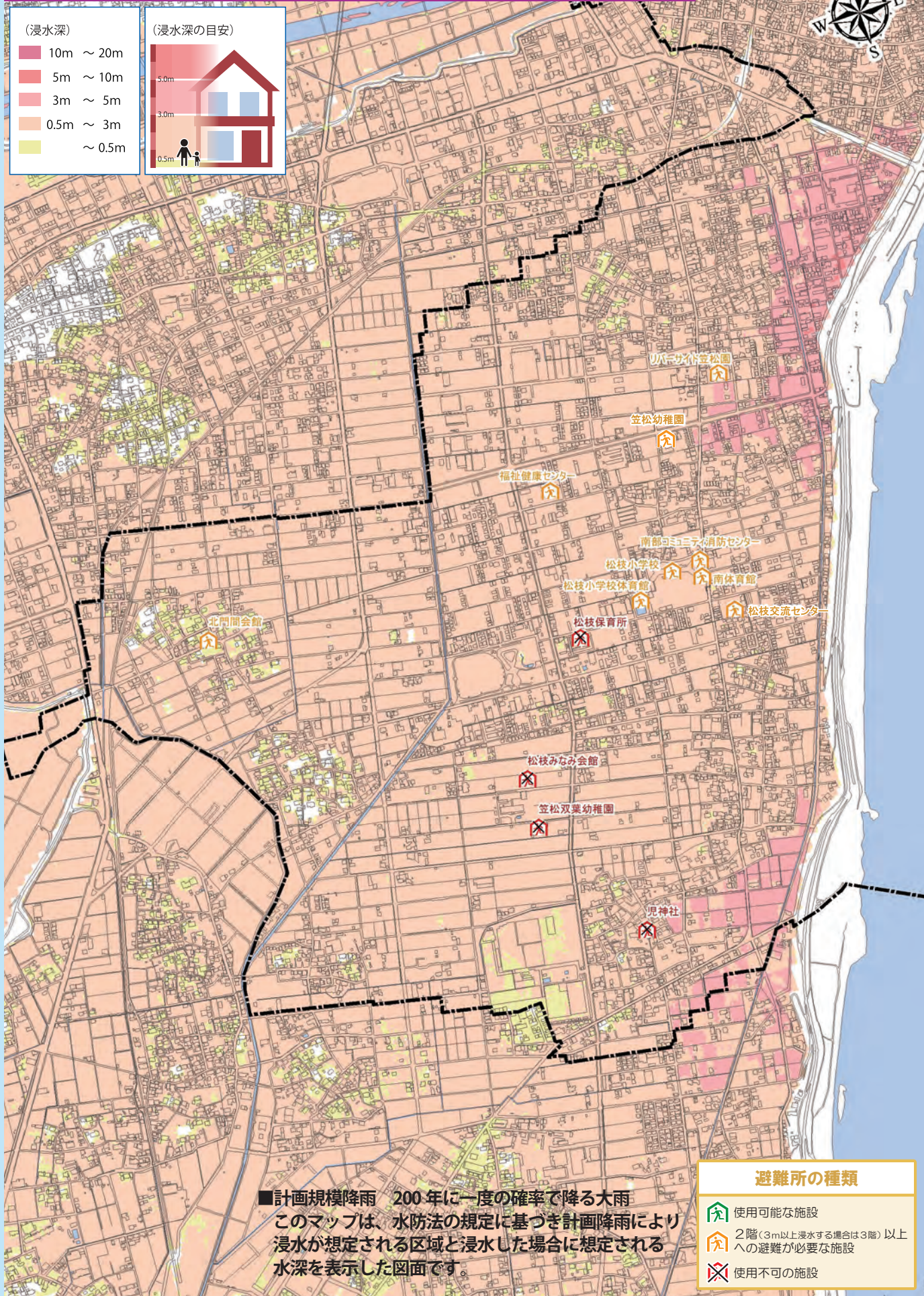
やむを得ず水の中を移動するときは、棒で足もとの安全を確認しながら移動しましょう。また、長靴は水が入ると歩きにくいので運動靴で避難しましょう。

笠松地区 過去の浸水実績



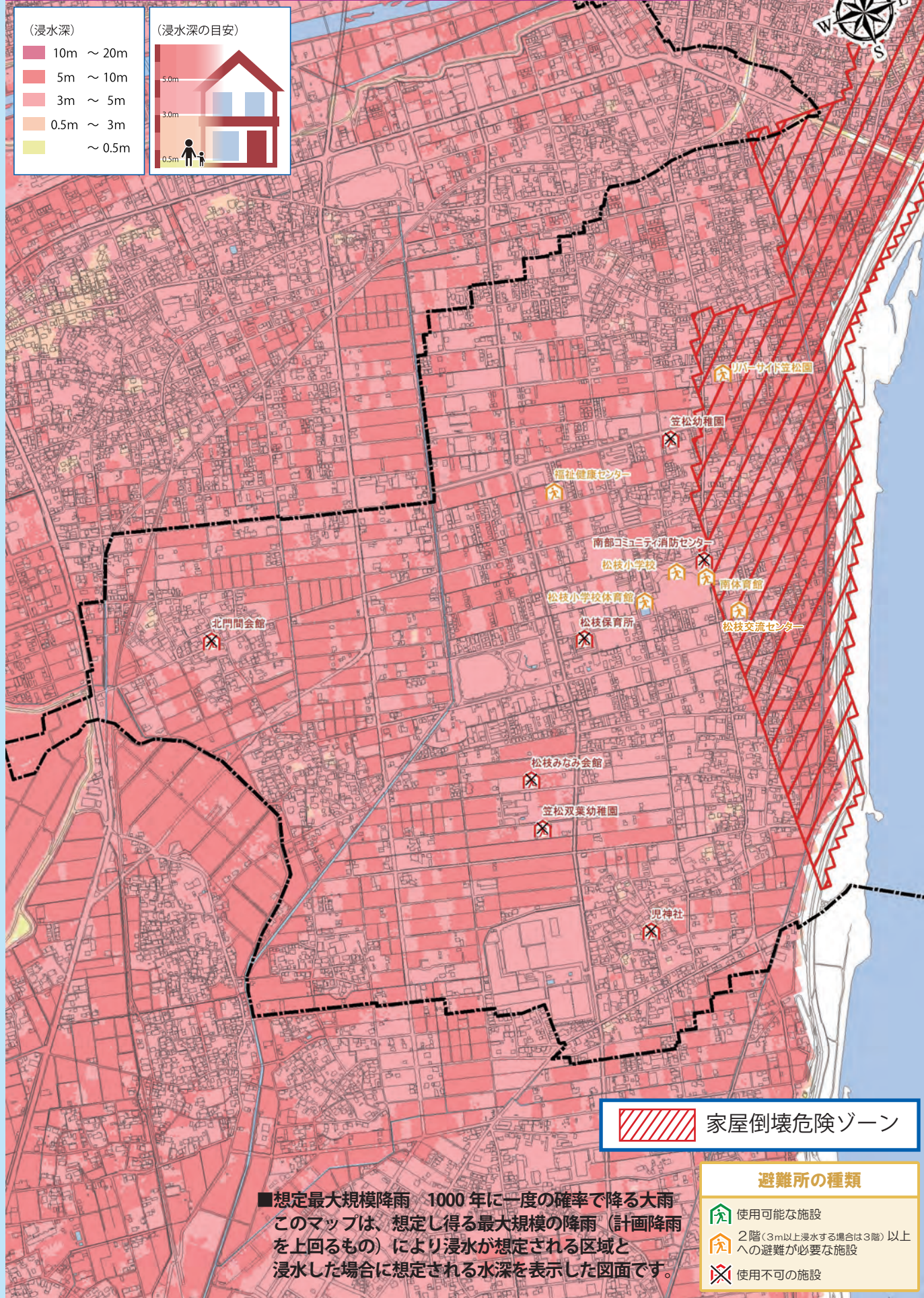
笠松地区では昭和 51 年 9 月 12 日、昭和 52 年 8 月 17 日に大きな豪雨災害に見舞われました。

松枝地区 木曽川 計画規模



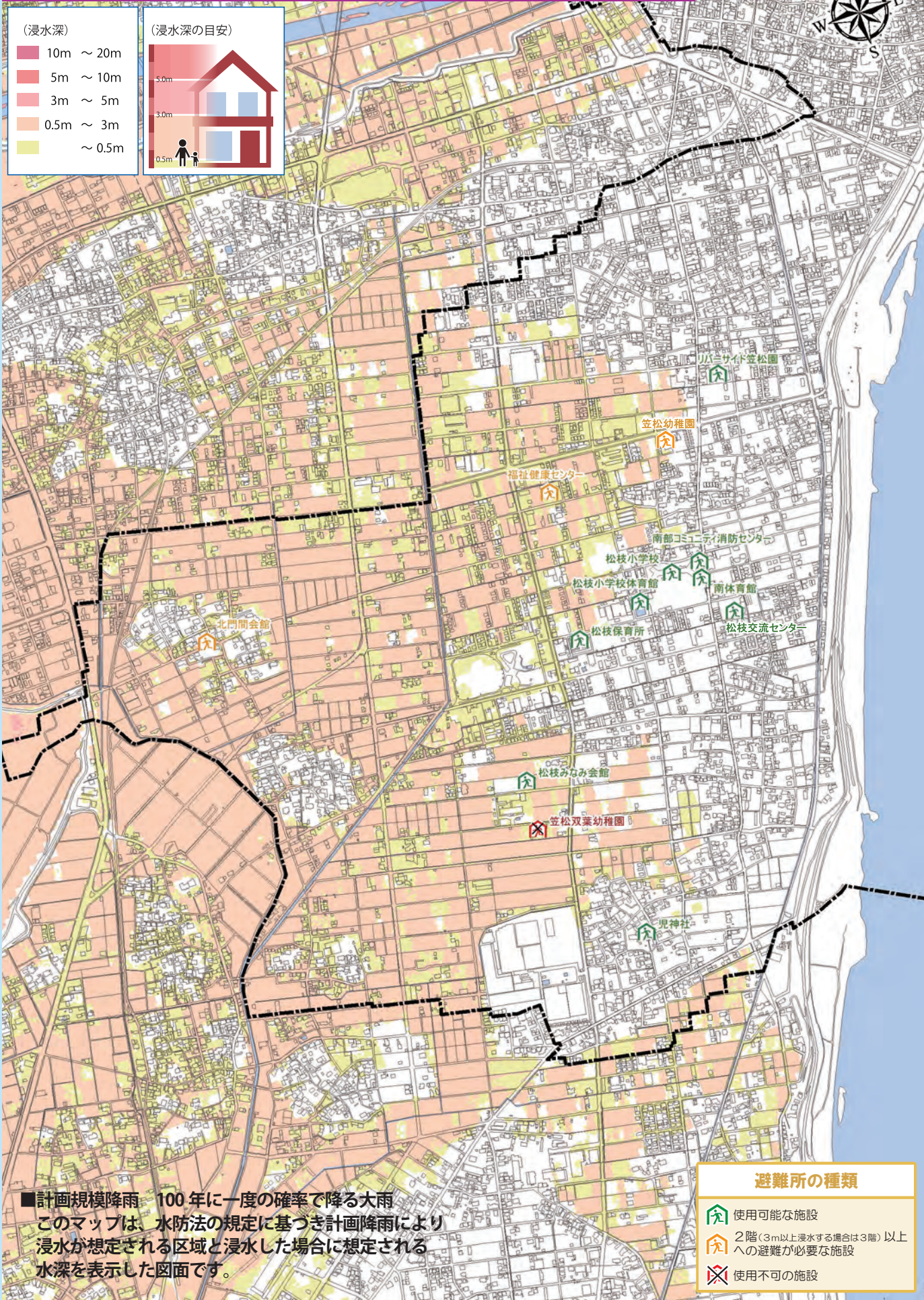
測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R2JHs 98

松枝地区 木曽川 想定最大規模



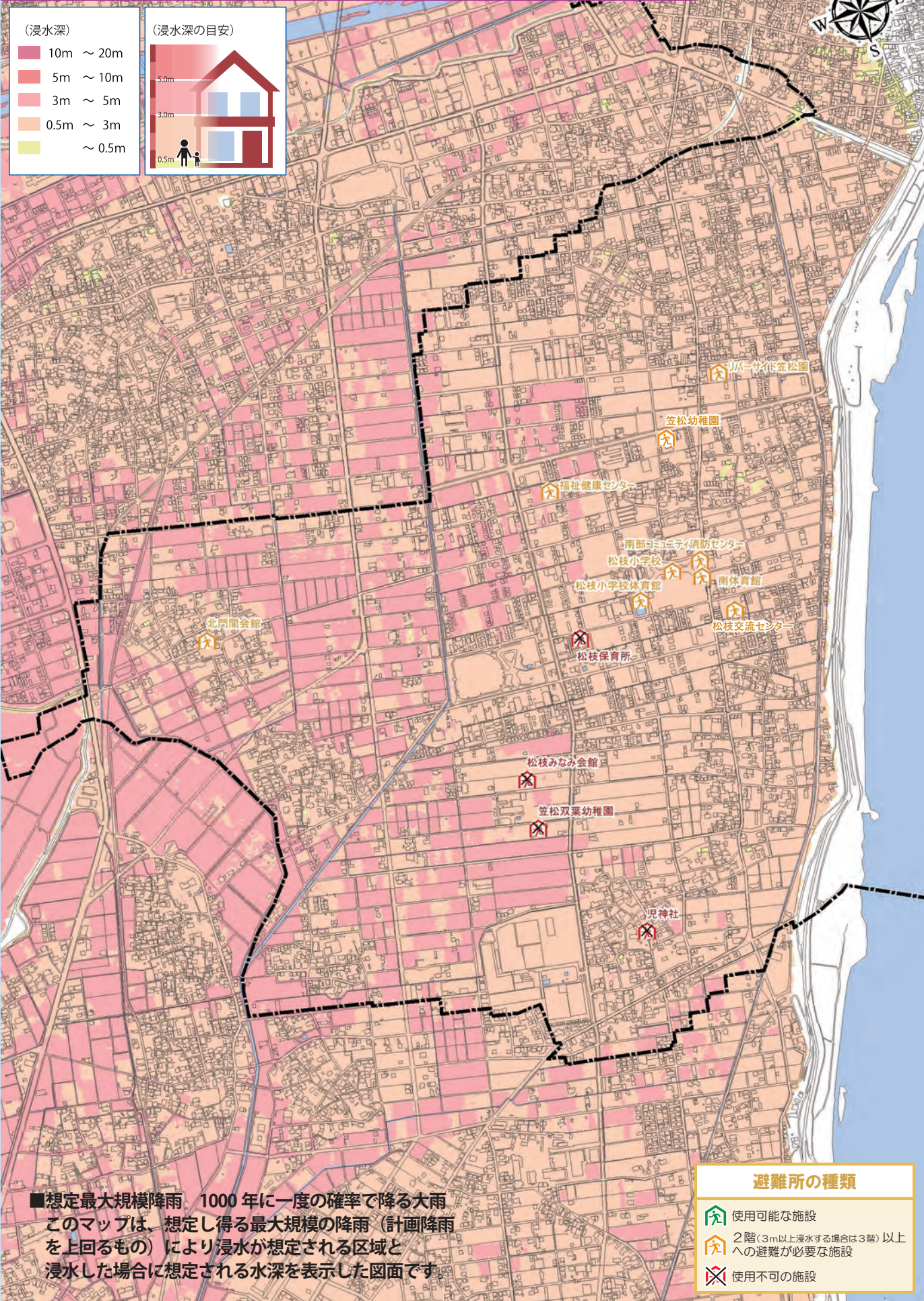
測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R2JHs 98

松枝地区 長良川 計画規模



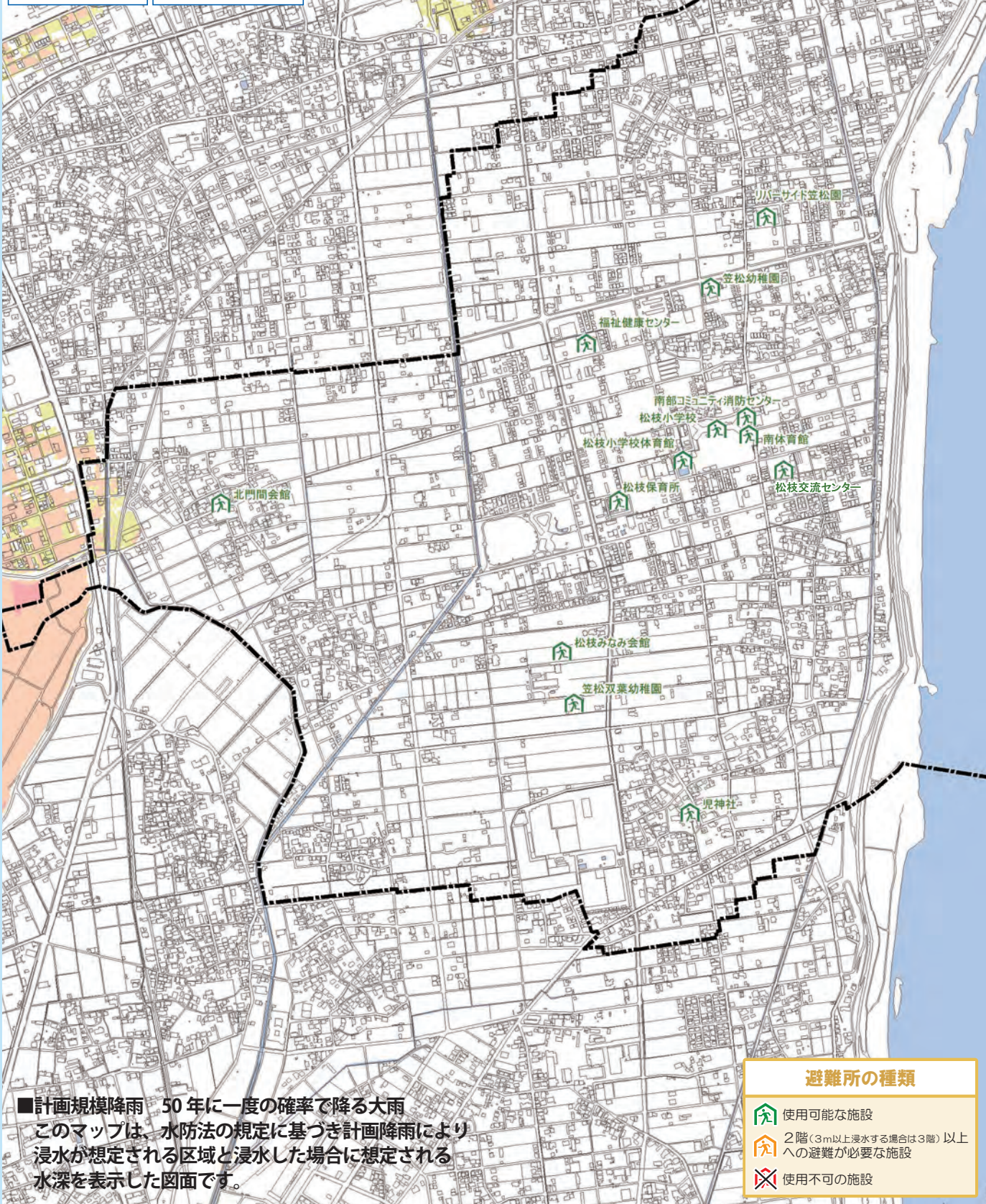
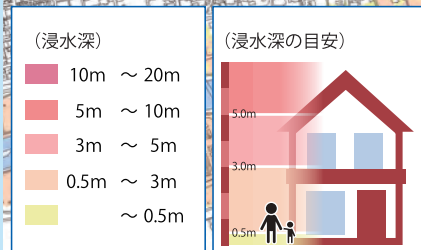
測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R2JHs 98

松枝地区 長良川 想定最大規模



測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R2JHs 98

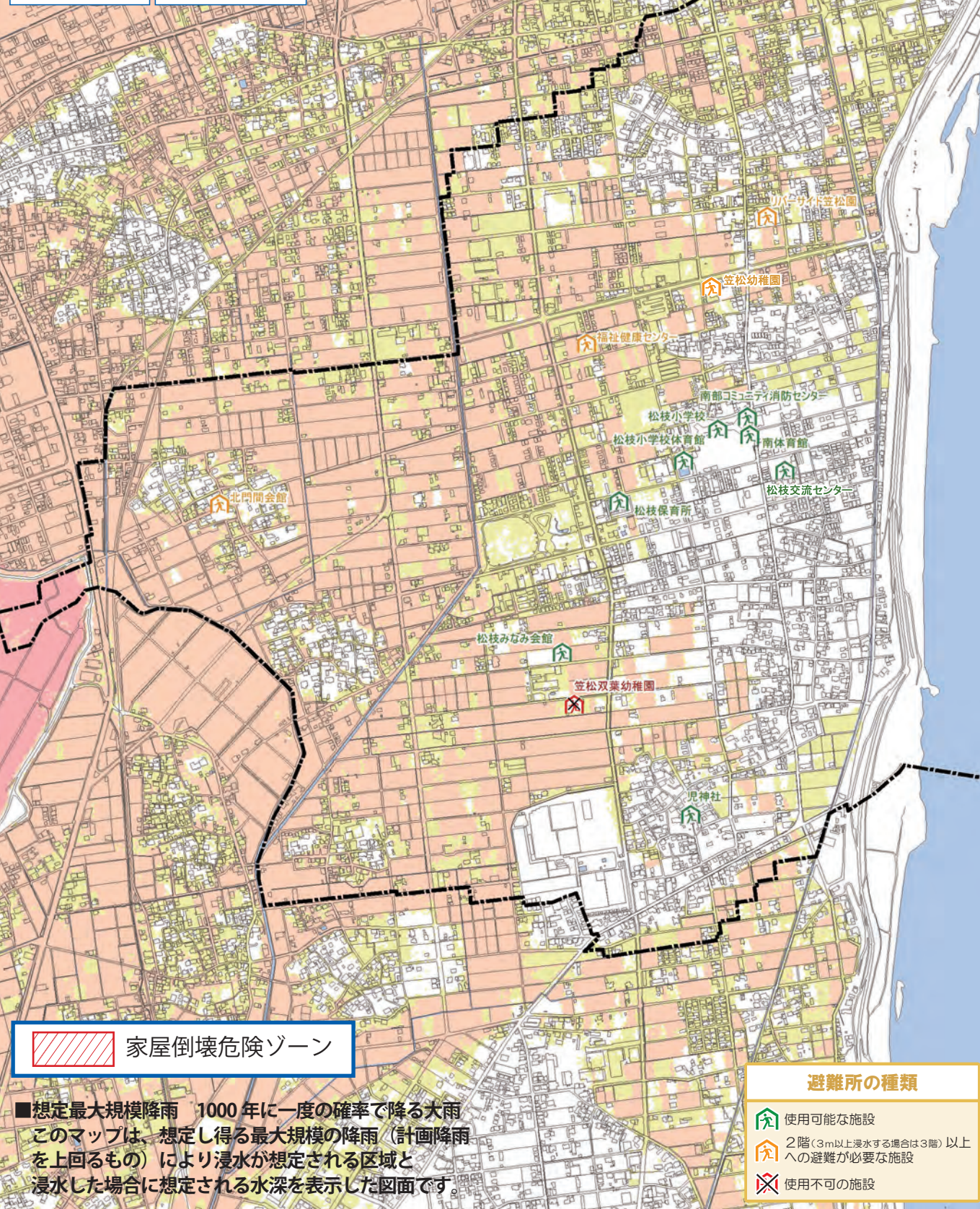
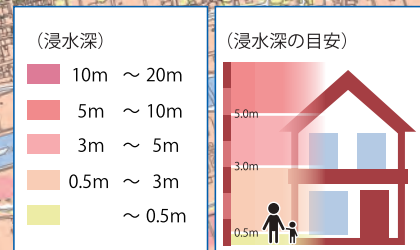
松枝地区 境川・新荒田川 計画規模



測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R2JHs 98

0 100m 500m
1:14,000
夜間の徒歩避難の限界

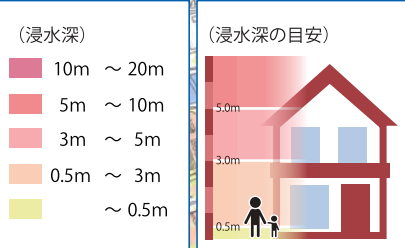
松枝地区 境川・新荒田川 想定最大規模



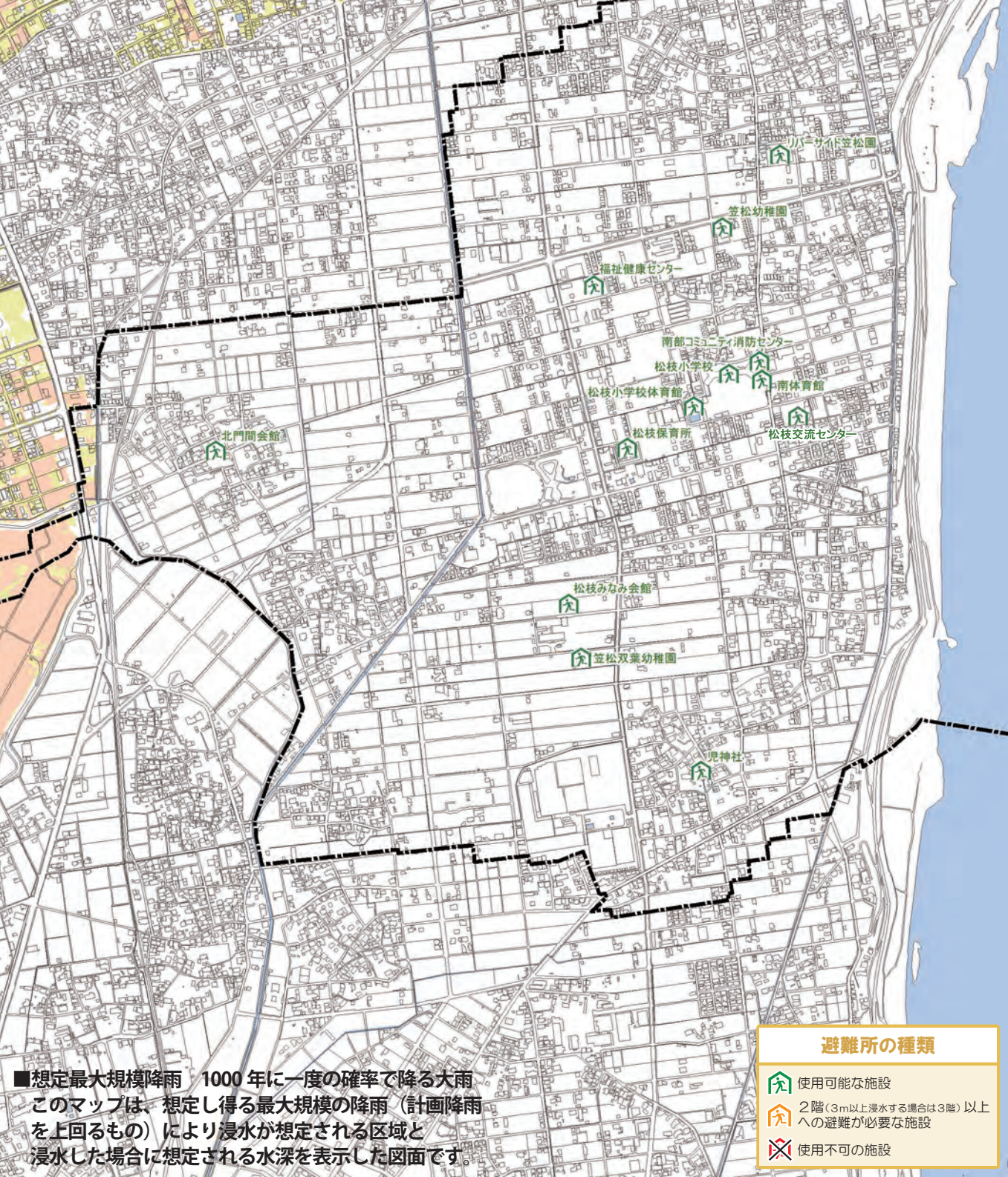
測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R2JHs 98

0 100m 500m
1:14,000
夜間の徒歩避難の限界

松枝地区 新境川 想定最大規模



新境川の計画規模降雨による浸水域は、笠松町地内には影響ありません。



■想定最大規模降雨 1000年に一度の確率で降る大雨
このマップは、想定し得る最大規模の降雨（計画降雨を上回るもの）により浸水が想定される区域と浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

避難所の種類

- 使用可能な施設
- 2階（3m以上浸水する場合は3階）以上の避難が必要な施設
- 使用不可の施設

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R2JHs 98

0 100m 500m 1:14,000

松枝地区の避難所

松枝地区の避難所は次の表のとおりです。

洪水が起きる河川ごとに使用できる避難所が違いますので注意してください。

どの河川で洪水が発生するかによって想定される浸水の深さがことなるため、状況によっては使用できない避難所があります。町から発信される避難情報を確認し、開設している避難所や、町外の安全な場所に避難してください。

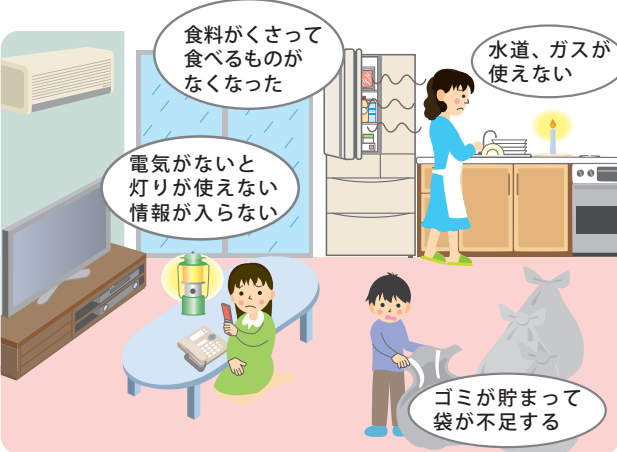
近隣の避難所の特徴をしっかりと確認しておきましょう。

施設名称	所在地	建物階層	計画規模（想定最大規模）			
			木曾川	長良川	境川・新荒田川	新境川
松枝小学校	長池 642	3 階	△ (△)	○ (△)	○ (○)	○ (○)
松枝小学校体育館	"	2 階	△ (△)	○ (△)	○ (○)	○ (○)
松枝交流センター	長池 292	2 階	△ (△)	○ (△)	○ (○)	○ (○)
松枝みなみ会館	北及 33-2	1 階	× (×)	○ (×)	○ (○)	○ (○)
福祉健康センター	長池 408-1	3 階	△ (△)	△ (△)	○ (△)	○ (○)
南体育館	長池 642	2 階	△ (△)	○ (△)	○ (○)	○ (○)
南部コミュニティ消防センター	長池 634	2 階	△ (×)	○ (△)	○ (○)	○ (○)
リバーサイド笠松園	田代 621-1	4 階	△ (△)	○ (△)	○ (△)	○ (○)
松枝保育所	北及 1783	1 階	× (×)	○ (×)	○ (○)	○ (○)
笠松幼稚園	長池 377	2 階	△ (×)	△ (△)	○ (△)	○ (○)
笠松双葉幼稚園	北及 66	1 階	× (×)	× (×)	○ (×)	○ (○)
北門間会館	門間 522-1	2 階	△ (×)	△ (△)	○ (△)	○ (○)
児神社	北及 1100	1 階	× (×)	○ (×)	○ (○)	○ (○)

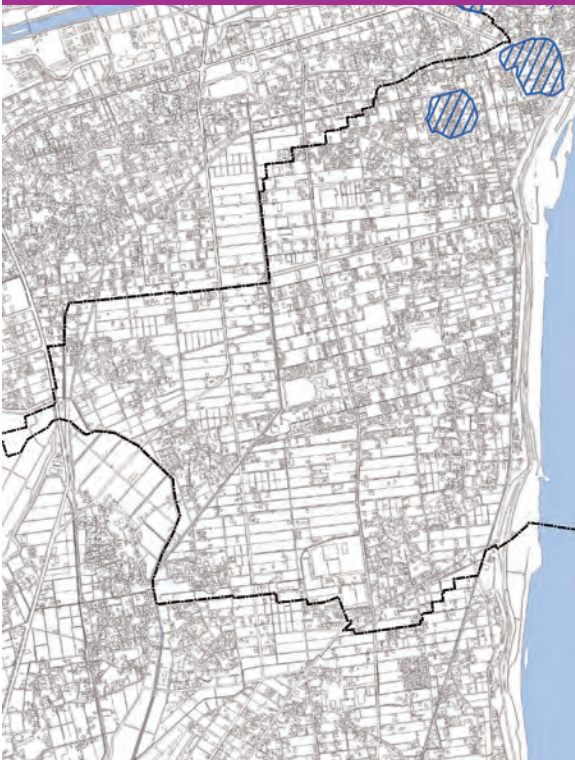
○：使用可能な施設 △：2階（3m以上浸水する場合は3階）以上の避難が必要な施設 ×：使用不可の施設

浸水継続時間

浸水が長期にわたると、立退き避難せず自宅の2階などに待避した場合、電気・ガス・水道などのライフラインが使えなくなったり、備蓄していても水や食料などがなくなるおそれがあります。
各河川別に浸水継続時間がホームページで公開されています。
詳しくは、ホームページでご確認ください。



松枝地区 過去の浸水実績

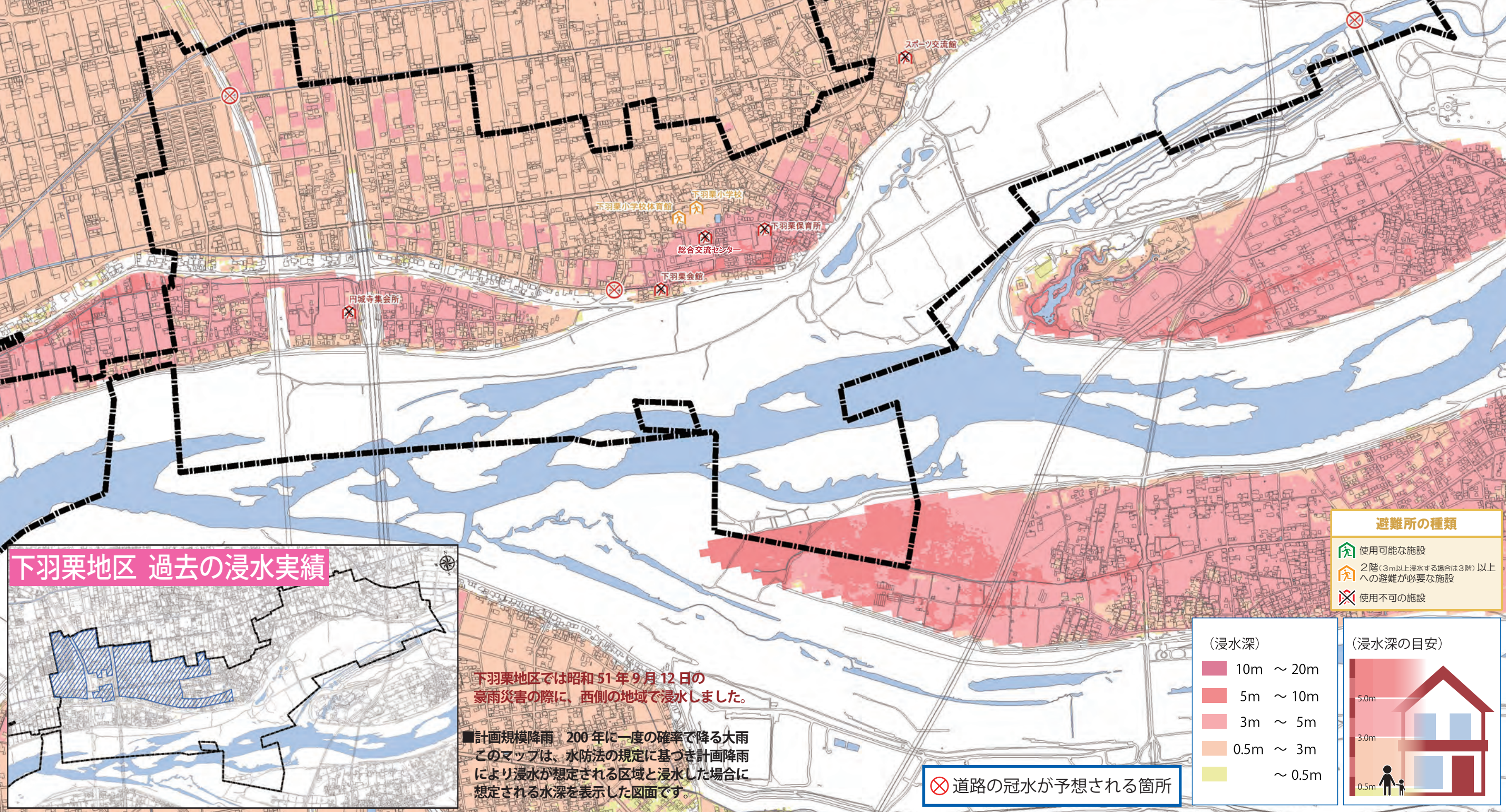


松枝地区では昭和 52 年 8 月 17 日の豪雨災害の際に、北部で一部浸水しました。

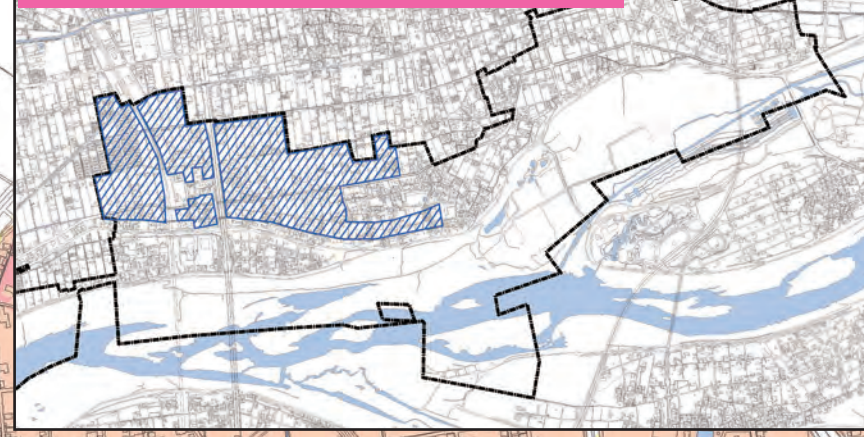
下羽栗地区 木曽川 計画規模

施設名称	所在地	建物階層	計画規模 (想定最大規模)			
			木曽川	長良川	境川・新荒田川	新境川
下羽栗小学校	中野 227	3 階	△ (△)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
下羽栗小学校体育館	"	2 階	△ (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
総合交流センター	中野 229	2 階	× (×)	○ (△)	○ (△)	○ (△)
スポーツ交流館	江川 116	1 階	× (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
下羽栗会館	中野 317	2 階	× (×)	○ (○)	○ (△)	○ (△)
下羽栗保育所	無動寺 228	1 階	× (×)	○ (×)	○ (×)	○ (×)
円城寺集会所	円城寺 1471	2 階	× (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
米野会館	米野 480	1 階	× (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)

○：使用可能な施設 △：2 階（3m 以上浸水する場合は 3 階）以上への避難が必要な施設 ×：使用不可の施設



下羽栗地区 過去の浸水実績



下羽栗地区では昭和 51 年 9 月 12 日の豪雨災害の際に、西側の地域で浸水しました。

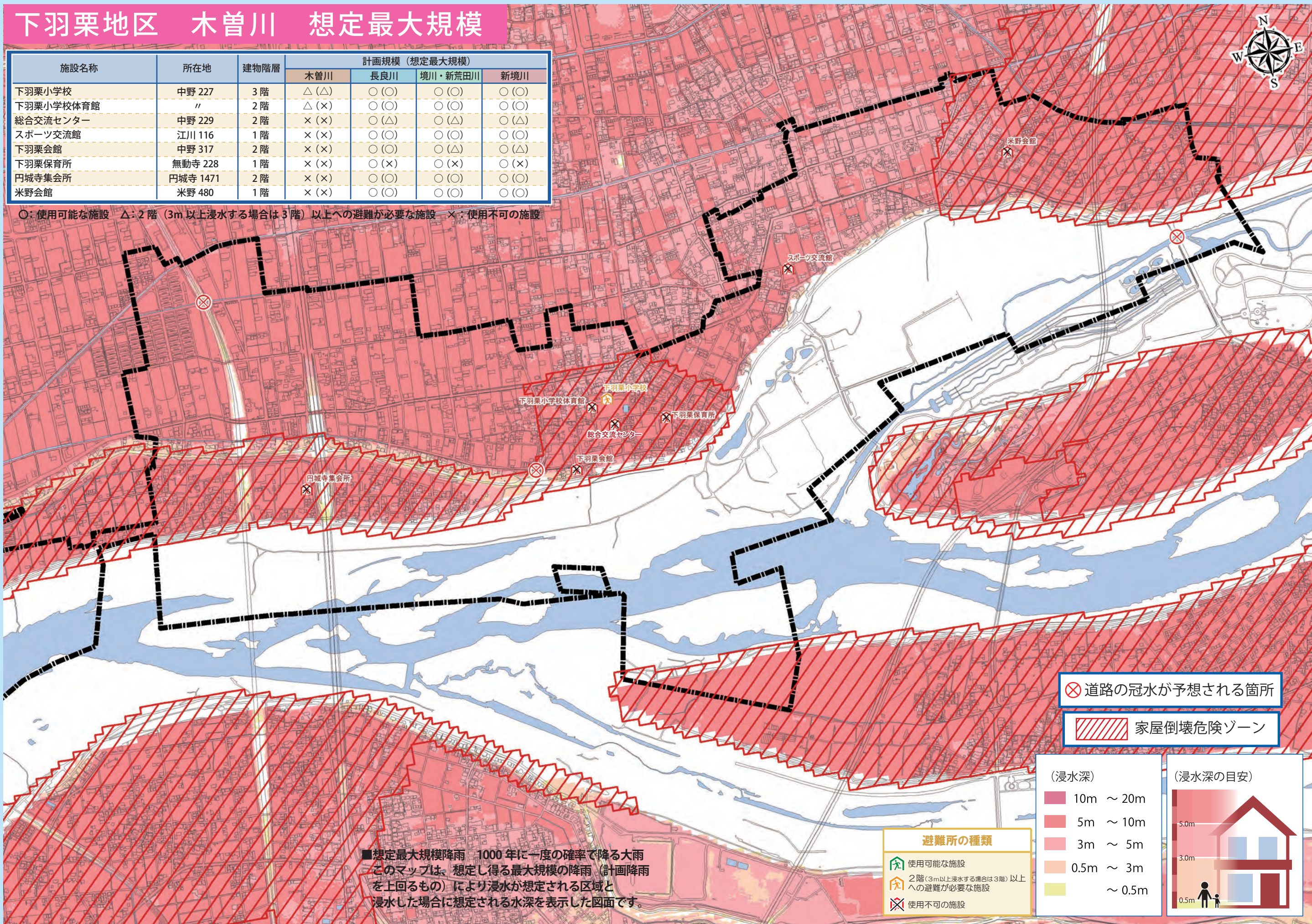
■計画規模降雨 200 年に一度の確率で降る大雨
このマップは、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域と浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 2JHs 98

下羽栗地区 木曽川 想定最大規模

施設名称	所在地	建物階層	計画規模（想定最大規模）			
			木曽川	長良川	境川・新荒田川	新境川
下羽栗小学校	中野 227	3 階	△ (△)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
下羽栗小学校体育館	"	2 階	△ (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
総合交流センター	中野 229	2 階	× (×)	○ (△)	○ (△)	○ (△)
スポーツ交流館	江川 116	1 階	× (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
下羽栗会館	中野 317	2 階	× (×)	○ (○)	○ (△)	○ (△)
下羽栗保育所	無動寺 228	1 階	× (×)	○ (×)	○ (×)	○ (×)
円城寺集会所	円城寺 1471	2 階	× (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
米野会館	米野 480	1 階	× (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)

○：使用可能な施設 △：2 階（3m 以上浸水する場合は 3 階）以上への避難が必要な施設 ×：使用不可の施設



■想定最大規模降雨 1000 年に一度の確率で降る大雨
このマップは、想定し得る最大規模の降雨（計画降雨を上回るもの）により浸水が想定される区域と浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

⊗ 道路の冠水が予想される箇所

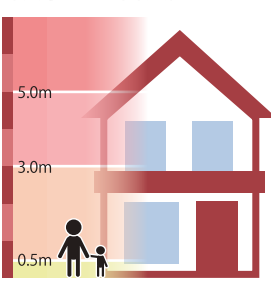
家屋倒壊危険ゾーン

避難所の種類

- 使用可能な施設
- 2 階（3m 以上浸水する場合は 3 階）以上への避難が必要な施設
- 使用不可の施設

(浸水深)
10m ～ 20m
5m ～ 10m
3m ～ 5m
0.5m ～ 3m
～ 0.5m

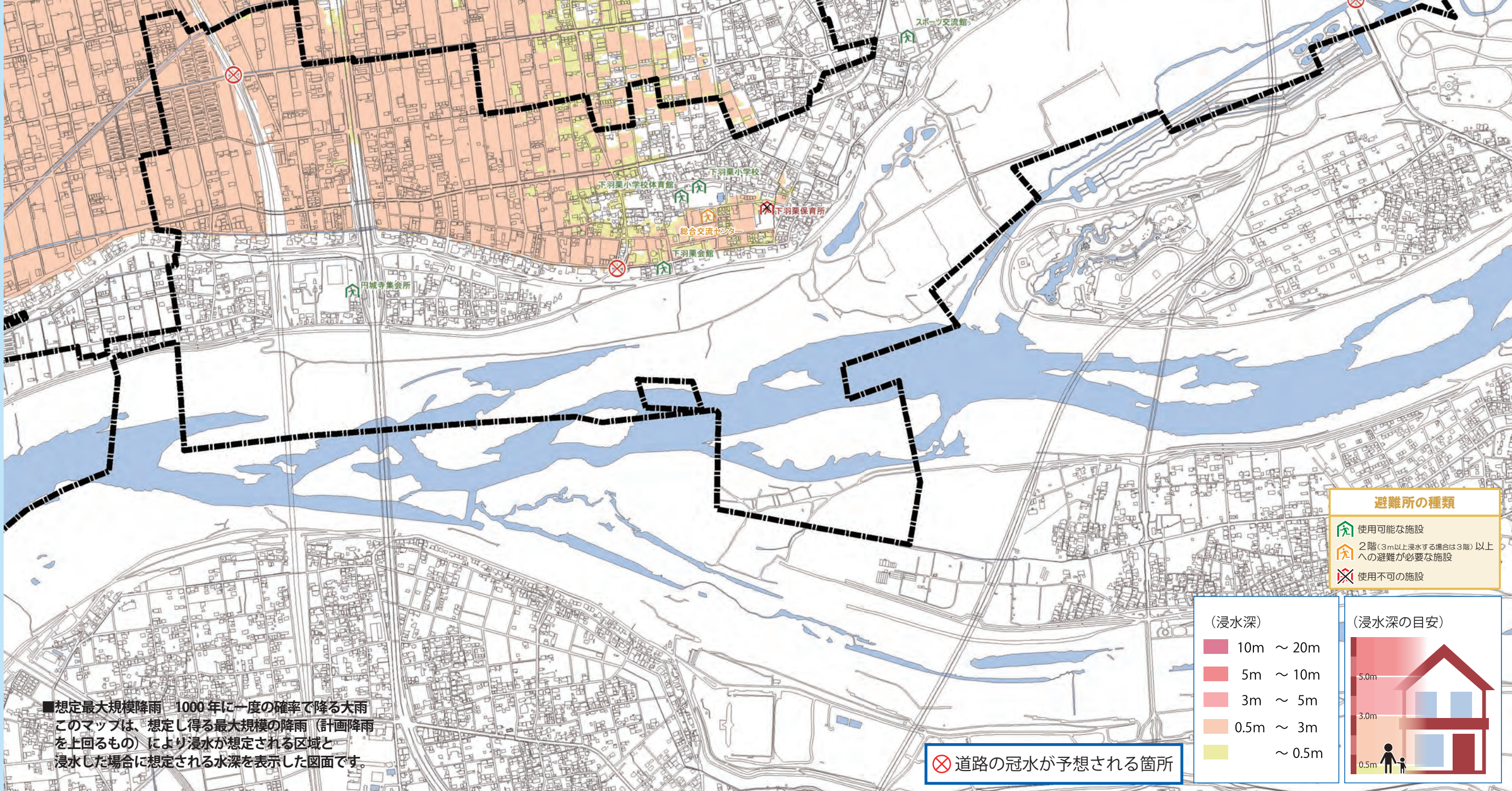
(浸水深の目安)



下羽栗地区 長良川 想定最大規模

施設名称	所在地	建物階層	計画規模（想定最大規模）			
			木曽川	長良川	境川・新荒田川	新境川
下羽栗小学校	中野 227	3 階	△ (△)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
下羽栗小学校体育館	"	2 階	△ (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
総合交流センター	中野 229	2 階	× (×)	○ (△)	○ (△)	○ (△)
スポーツ交流館	江川 116	1 階	× (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
下羽栗会館	中野 317	2 階	× (×)	○ (○)	○ (△)	○ (△)
下羽栗保育所	無動寺 228	1 階	× (×)	○ (×)	○ (×)	○ (×)
円城寺集会所	円城寺 1471	2 階	× (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
米野会館	米野 480	1 階	× (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)

○：使用可能な施設 △：2 階（3m 以上浸水する場合は 3 階）以上の避難が必要な施設 ×：使用不可の施設
長良川の計画規模降雨による浸水域は、下羽栗地内には影響ありません。



■想定最大規模降雨 1000 年に一度の確率で降る大雨
このマップは、想定し得る最大規模の降雨（計画降雨を上回るもの）により浸水が想定される区域と浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

⊗ 道路の冠水が予想される箇所

避難所の種類

- 使用可能な施設
- 2 階（3m 以上浸水する場合は 3 階）以上の避難が必要な施設
- 使用不可の施設

（浸水深）

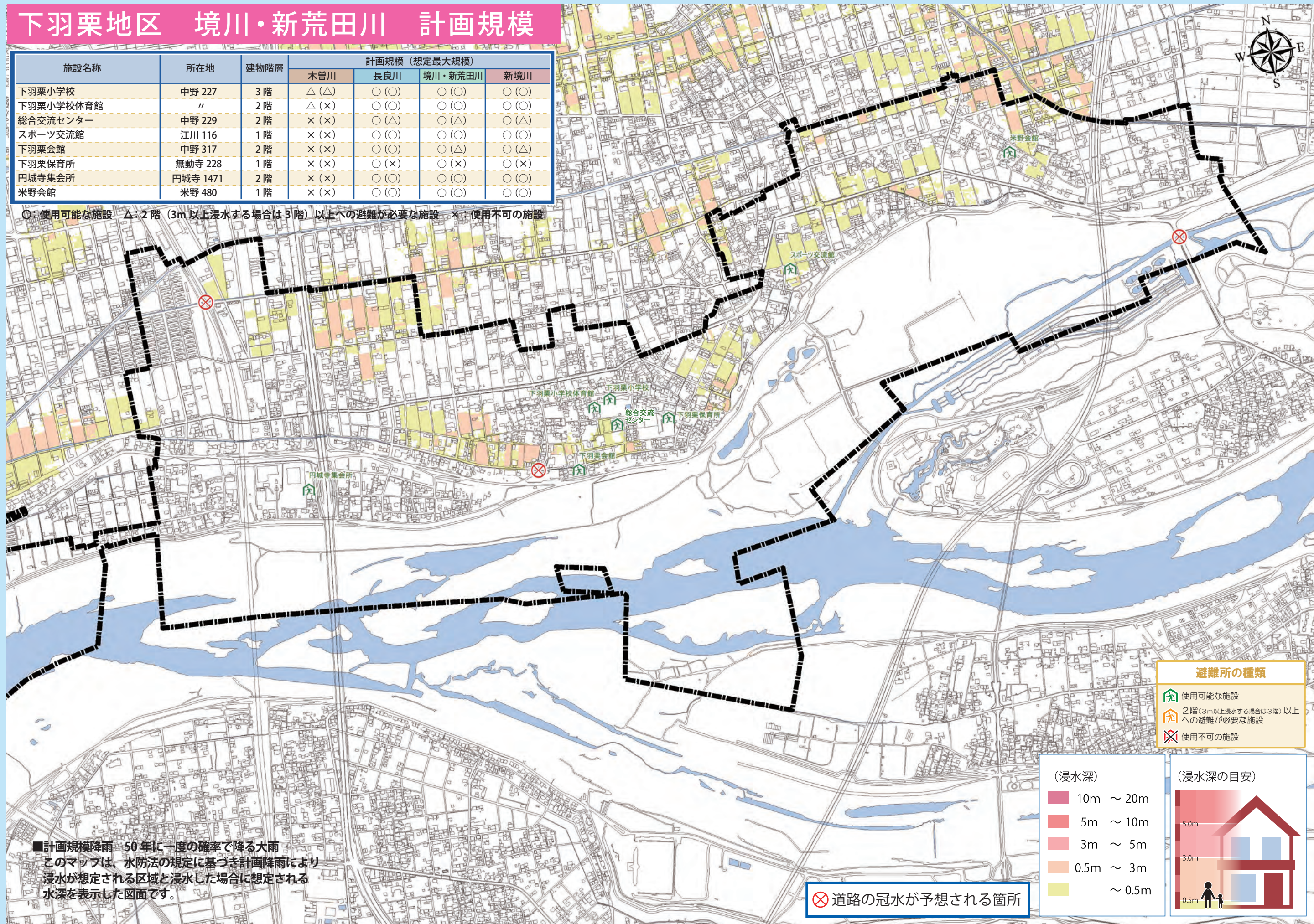
- 10m ～ 20m
- 5m ～ 10m
- 3m ～ 5m
- 0.5m ～ 3m
- ～ 0.5m

（浸水深の目安）

下羽栗地区 境川・新荒田川 計画規模

施設名称	所在地	建物階層	計画規模 (想定最大規模)			
			木曾川	長良川	境川・新荒田川	新境川
下羽栗小学校	中野 227	3 階	△ (△)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
下羽栗小学校体育館	"	2 階	△ (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
総合交流センター	中野 229	2 階	× (×)	○ (△)	○ (△)	○ (△)
スポーツ交流館	江川 116	1 階	× (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
下羽栗会館	中野 317	2 階	× (×)	○ (○)	○ (△)	○ (△)
下羽栗保育所	無動寺 228	1 階	× (×)	○ (×)	○ (×)	○ (×)
円城寺集会所	円城寺 1471	2 階	× (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
米野会館	米野 480	1 階	× (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)

○: 使用可能な施設 △: 2 階 (3m 以上浸水する場合は 3 階) 以上への避難が必要な施設 ×: 使用不可の施設

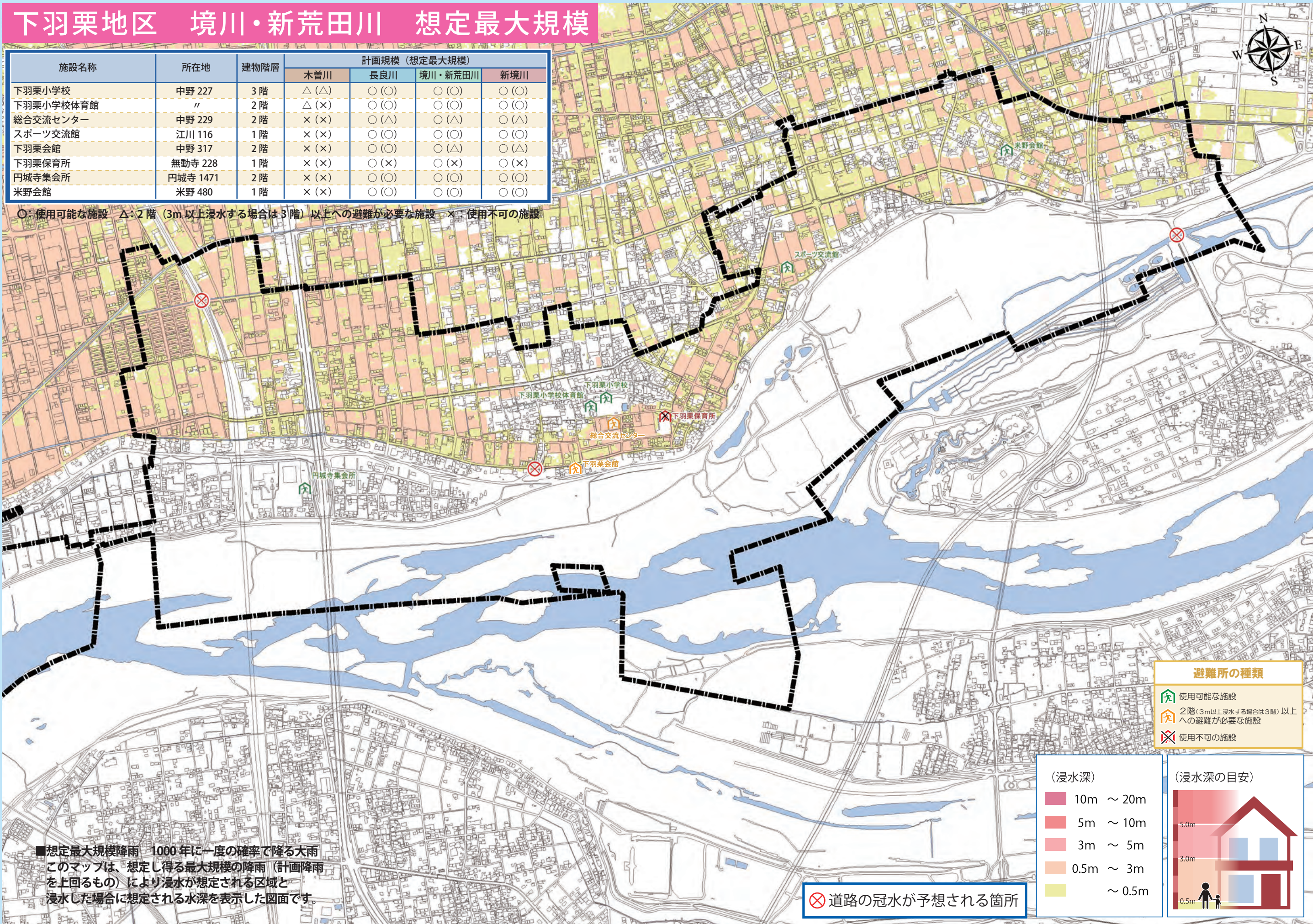


■計画規模降雨 50 年に一度の確率で降る大雨
このマップは、水防法に基づき計画降雨により
浸水が想定される区域と浸水した場合に想定される
水深を表示した図面です。

下羽栗地区 境川・新荒田川 想定最大規模

施設名称	所在地	建物階層	計画規模 (想定最大規模)			
			木曽川	長良川	境川・新荒田川	新境川
下羽栗小学校	中野 227	3 階	△ (△)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
下羽栗小学校体育館	"	2 階	△ (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
総合交流センター	中野 229	2 階	× (×)	○ (△)	○ (△)	○ (△)
スポーツ交流館	江川 116	1 階	× (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
下羽栗会館	中野 317	2 階	× (×)	○ (○)	○ (△)	○ (△)
下羽栗保育所	無動寺 228	1 階	× (×)	○ (×)	○ (×)	○ (×)
円城寺集会所	円城寺 1471	2 階	× (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
米野会館	米野 480	1 階	× (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)

○：使用可能な施設 △：2 階（3m 以上浸水する場合は 3 階）以上への避難が必要な施設 ×：使用不可の施設



■想定最大規模降雨 1000 年に一度の確率で降る大雨
このマップは、想定し得る最大規模の降雨（計画降雨を上回るもの）により浸水が想定される区域と浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

避難所の種類

- 使用可能な施設
- 2 階（3m 以上浸水する場合は 3 階）以上への避難が必要な施設
- 使用不可の施設

(浸水深)

- 10m ～ 20m
- 5m ～ 10m
- 3m ～ 5m
- 0.5m ～ 3m
- ～ 0.5m

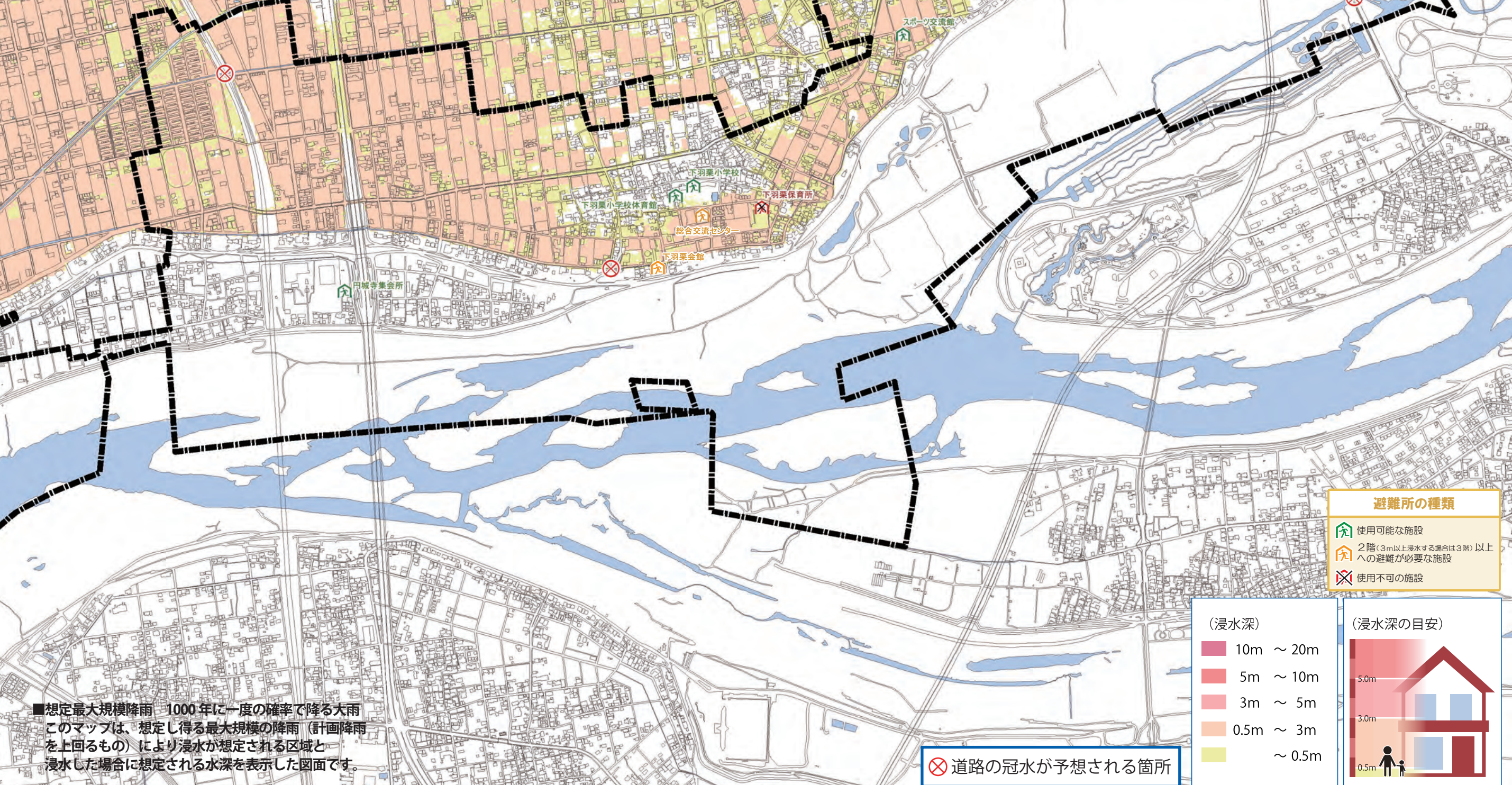
(浸水深の目安)

⊗ 道路の冠水が予想される箇所

下羽栗地区 新境川 想定最大規模

施設名称	所在地	建物階層	計画規模（想定最大規模）			
			木曾川	長良川	境川・新荒田川	新境川
下羽栗小学校	中野 227	3 階	△ (△)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
下羽栗小学校体育館	"	2 階	△ (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
総合交流センター	中野 229	2 階	× (×)	○ (△)	○ (△)	○ (△)
スポーツ交流館	江川 116	1 階	× (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
下羽栗会館	中野 317	2 階	× (×)	○ (○)	○ (△)	○ (△)
下羽栗保育所	無動寺 228	1 階	× (×)	○ (×)	○ (×)	○ (×)
円城寺集会所	円城寺 1471	2 階	× (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)
米野会館	米野 480	1 階	× (×)	○ (○)	○ (○)	○ (○)

○：使用可能な施設 △：2 階（3m 以上浸水する場合は 3 階）以上の避難が必要な施設 ×：使用不可の施設
新境川の計画規模降雨による浸水域は、下羽栗地内には影響ありません。



■想定最大規模降雨 1000 年に一度の確率で降る大雨
このマップは、想定し得る最大規模の降雨（計画降雨を上回るもの）により浸水が想定される区域と浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

避難所の種類

- 使用可能な施設
- 2 階（3m 以上浸水する場合は 3 階）以上の避難が必要な施設
- 使用不可の施設

(浸水深)

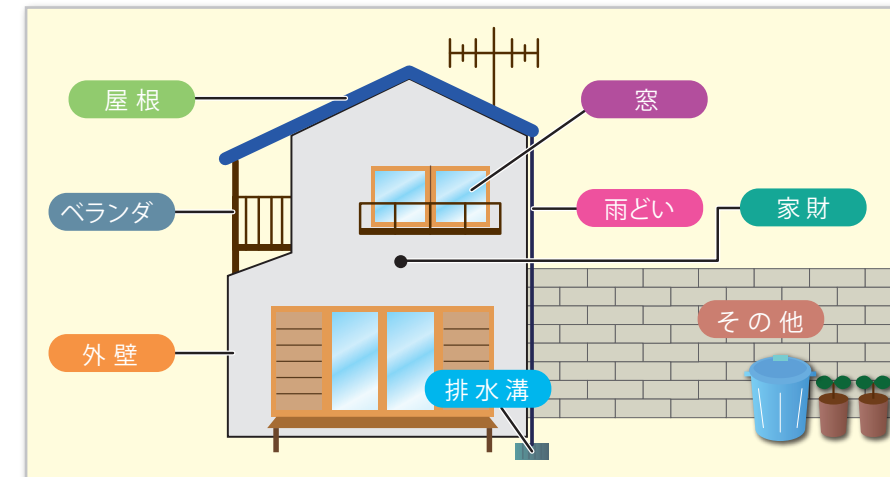
- 10m ～ 20m
- 5m ～ 10m
- 3m ～ 5m
- 0.5m ～ 3m
- ～ 0.5m

(浸水深の目安)

⊗ 道路の冠水が予想される箇所

大雨時の備え

家の周りを確認しましょう



屋根 □ アンテナ、トタン、瓦の確認。

ベランダ □ 落下や飛散の危険のあるものはないか。

外壁 □ 壁に亀裂はないか。

窓 □ 窓枠、雨戸のがたつきはないか。

雨どい □ 継ぎ目のはずれや塗装のはがれ、腐りはないか。

排水溝 □ 排水溝にごみや土砂が詰まっていないか。

家財

□ 濡れて困るものは、あらかじめ高い場所へ移動しているか。

その他

□ 庭木には添え木をしているか。

□ ブロック塀はくずれそうにないか。

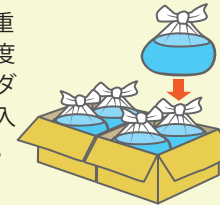
□ プロパンガスのボンベは鎖でしっかり固定しているか。

家屋の浸水被害を軽減する

家庭にある物を利用し、家屋への浸水を防ぎましょう。玄関などの出入口や、床下への浸水防止の対策を行いましょう。

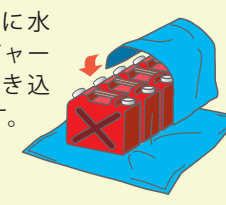
ごみ袋による簡易水のう

ごみ袋を二重にし半分程度水を入れて、ダンボール箱に入れ連結します。



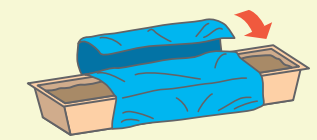
ポリタンクとレジャーシート

ポリタンクに水を入れ、レジャーシートで巻き込み連結します。



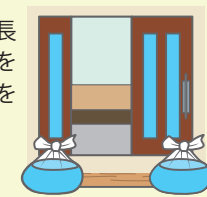
プランターとレジャーシート

土を入れたプランターを、レジャーシートで巻き込み使用します。



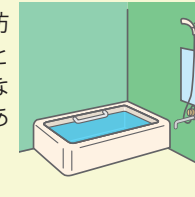
止水板

出入口は長めの板などを使用し、浸水を防ぎます。



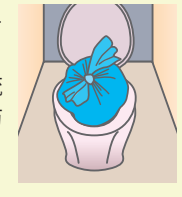
風呂の貯水

下水の逆流防止、生活用水としての利用などの利点があります。



トイレや洗濯機などの排水溝

水をいれたビニール袋をおいておくと排水溝から逆流してくる泥水を防げます。



緊急用土のうステーション

町では、台風やゲリラ豪雨などの浸水被害に対処するため、どなたでも自由に土のうを持ち出せるように「土のうステーション」を設置しております。

緊急用土のうステーションは、福祉会館、松枝交流センター、総合交流センターにあります。

わが家の避難マップを作ろう

Step 1 洪水ハザードマップで避難経路を確認しましょう。机上で

1. 洪水ハザードマップで、あなたの家を確認しましょう。
2. 自宅周辺で予測される被害の有無、程度を確認しましょう。
3. 目標となる避難場所を確認し、あなたの家から安全に避難できるコースを考えましょう。



Step 2 実際に避難経路を歩いてみましょう。現地で

4. 家族で避難先までのコースを歩いてみましょう。
5. コースの途中で危険な場所があればチェックし、安全で避難しやすい経路を調べ、所要時間を確認しましょう。

避難ルートのチェックポイント

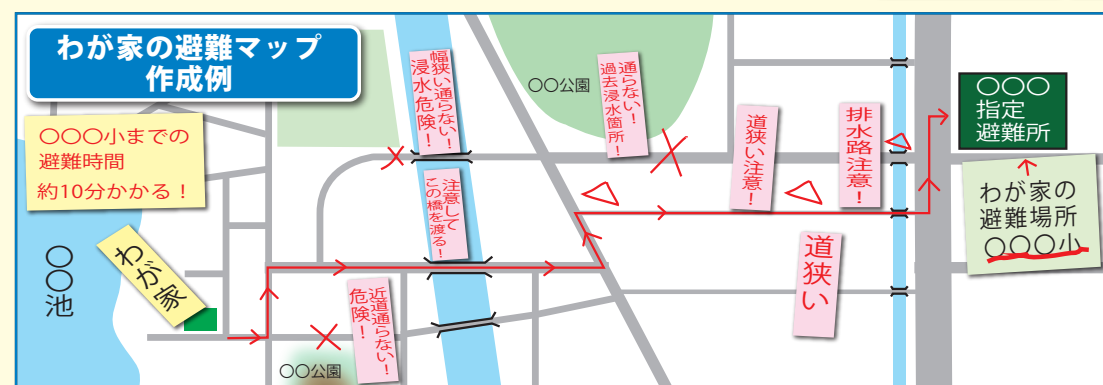
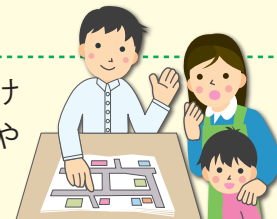
- 家族や町内会でどこへ避難すべきか？
- 川や水路など、大雨の際に危険な箇所はないか？
- 坂道や階段などの歩きにくい箇所はないか？
- 夜間での避難を想定し、街灯などはあるか？
- 自宅から避難先までの時間はどの程度か？
- 避難途中で逃げ込めそうな場所はあるか？



Step 3 わが家の避難マップを作りました

6. 作成例を参考に避難ルートを歩いたら結果を避難マップにまとめ、わが家の避難マップを作りました。

危険な場所には「×」を、注意が必要な場所には「△」を付けましょう。また、付せんなどで、コメントを書き入れて分かりやすくしましょう。



地域で防災に取り組みましょう

① 自主防災組織への参加

自主防災組織とは、「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識のもと、自主的に連携して防災活動を行う組織です。

笠松町では、平成7年10月に、すべての町内会に自主防災会が結成されました。結成数は55自主防災会です。災害が発生した場合、被害を最小限に留められるよう、災害対応能力の向上に努め、地域の安全と生活の確保を図っていきます。積極的に活動に参加し、地域で防災活動に取り組みましょう。



② 災害ボランティアセンターの設置・運営

大規模災害時は被災地内外から駆けつけるボランティアの支援が早期復旧・復興の大きな力となります。そこで被災者支援に駆けつけるボランティアの受入窓口として、「災害ボランティアセンター」を社会福祉協議会が設置・運営します。センターは被災者支援を効果的に進めるため、被災者の困りごとの聞き取りをはじめ、活動を希望するボランティアの受入および活動先の紹介など被災された方とボランティアをつなぐ機能を果たします。また、平時より災害ボランティアコーディネーターの養成や災害備品の整備など受入体制の構築にも努めています。



③ 避難行動要支援者の支援

笠松町では、避難行動要支援者（災害が発生した場合に避難の手助けなどを必要とする方）の名簿を作成しています。この名簿は災害時に身体が不自由などの理由から、避難が困難な方の安否確認、避難誘導などを速やかに行うために活用するものです。

そこで、平成27年度より地域における避難支援を希望し、支援を受けるために必要な個人情報支援関係機関へ提供することに対して、同意される方の名簿を作成し、平常時からの安否確認、避難支援を行います。

※詳しくは、町のホームページをご覧ください。

避難行動要支援者とは…要配慮者のうち、災害時に自力で避難できないなど、避難支援が必要な高齢者、障がい者、傷病者の方。



非常持出品、備蓄品

非常持出品、備蓄品を準備しましょう

非常持出品

避難の際に

- ☐ 通帳・印鑑 
- ☐ 衣類・タオル 
- ☐ 救急医薬品
常備薬 
- ☐ オムツなど
衛生用品 
- ☐ 携帯電話
充電器 

事前に（リュックサックに！）

- ☐ 現金 
- ☐ 免許証
健康保険証
などのコピー 
- ☐ 非常用食料 
- ☐ 水 
- ☐ ラジオ
懐中電灯 

非常備蓄品

家族が最低3日間（できれば1週間）は過ごせるように備蓄しましょう。

- ☐ 缶詰類 
- ☐ インスタント
ラーメン 
- ☐ アルファ化米 
- ☐ 水 
- ☐ 卓上コンロ
ガスボンベ 
- ☐
- ☐
- ☐
- ☐
- ☐

備蓄のポイント（ローリングストック法）

普段から少し多めに食材や加工品を買っておき、一定量に保ちながら、古いものから消費し、購入を繰り返すことで、備蓄品の鮮度を保ち、いざという時にも日常生活に近い食生活を送ることができます。

